昭和50年3月17日学術刊行物認可　平成25年9月2日発行（年6回発行）

PRINT ISSN 0385―0110
ONLINE ISSN 1880―408X

日本歯周病学会会誌

JOURNAL OF THE JAPANESE SOCIETY OF PERIODONTOLOGY

第55巻　秋季特別号　平成25年9月

2013 秋季学術大会（第56回）

プログラムおよび講演抄録集

会期：平成 25 年 9 月 21 日(土)・22 日(日)
会場：前橋市民文化会館
　　前橋テルサ

日 歯 周 誌
J Jpn Soc Periodontol

特定非営利活動法人 日本歯周病学会
http://www.perio.jp

第56回
秋季日本歯周病学会学術大会

受付時間　平成25年9月22日（日）8：00～15：30

場　　所　前橋市民文化会館（大会場）
〒371-0805　群馬県前橋市南町3-62-1
TEL：027-221-4321

前橋テルサ（市民公開講座・各種委員会）
〒371-0022　群馬県前橋市千代田町2-5-1
TEL：027-231-3211

お 願 い　指導医・専門医・認定医・認定歯科衛生士を取得されている方には，単位シールを事前発送しています。

〈事前に参加登録をされた方へ〉

事前登録がお済みの方は，事前にお送りしました参加証を必ずご持参ください。

〈当日に参加登録される方へ〉

当日会費：学会員（歯科医師，研究者，企業など）　10,000円
学会員（歯科衛生士，コメディカル）　5,000円
非会員（歯科医師，研究者，企業など）　12,000円
非会員（歯科衛生士，コメディカル）　6,000円
学　生（歯学部，専門学校生）　1,000円

※大学院生は歯科医師でのご登録となります。
※学生でご登録される方は受付にて学生証の提示が必要となりますので必ずご用意ください。

従来用意されておりました参加登録証は使用いたしません。参加登録受付機にて参加費をお支払いください。その場でネームカード，参加証明書，領収証が発券されます。

第56回秋季日本歯周病学会学術大会大会長
吉 江　　弘 正

◆ 目 次 ◆

学術大会案内…… 3
会長挨拶…… 5
交通のご案内・会場案内…… 6
スケジュール…… 10
参加者，発表者，座長の先生方へのお願い…… 12
プログラム　9月22日（日）A会場…… 15
B会場…… 17
C会場…… 19
D会場…… 19
E会場…… 19
ポスター・展示会場…… 20
特別講演…… 57
シンポジウムⅠ…… 61
シンポジウムⅡ…… 67
シンポジウムⅢ…… 71
学会主導企画…… 79
学会主導型研究…… 83
認定医・専門医教育講演…… 87
歯科衛生士教育講演…… 91
市民公開講座…… 93
ランチョンセミナーⅠ，Ⅱ，Ⅲ，Ⅳ，Ⅴ…… 97
一般演題ポスター……105
臨床（認定医・専門医）ポスター……127
歯科衛生士症例ポスター……145
口頭発表者・座長一覧……151
ポスター発表者一覧……152
後援団体・賛助企業・ランチョンセミナー……156
広告掲載企業……157
展示企業一覧……158

特定非営利活動法人　日本歯周病学会

第56回
秋季日本歯周病学会学術大会
プログラム

先進医療と口腔ケア

大　会　長
新潟大学大学院医歯学総合研究科　摂食環境制御学講座　歯周診断・再建学分野
吉　江　弘　正

会　　期：平成25年9月21日（土）・22日（日）
会　　場：前橋市民文化会館（大会場）
〒371-0805　群馬県前橋市南町三丁目62番地1
TEL：027-221-4321

前橋テルサ（市民公開講座・各種委員会）
〒371-0022　群馬県前橋市千代田町二丁目5番1号
TEL：027-231-3211

後　　援：群馬県、前橋市、群馬県歯科医師会、前橋市歯科医師会、群馬県歯科衛生士会

準備委員会：第56回秋季日本歯周病学会学術大会準備委員会　　準備委員長　奥田　一博
〒951-8514　新潟県新潟市中央区学校町通 2-5274
新潟大学大学院医歯学総合研究科　摂食環境制御学講座　歯周診断・再建学分野内
TEL：025-227-2870,2871　FAX：025-227-0808
E-mail：okuda@dent.niigata-u.ac.jp

運営事務局：第56回秋季日本歯周病学会学術大会 運営事務局
株式会社コンベンションリンケージ内
〒102-0075　東京都千代田区三番町2
TEL：03-3263-8688　FAX：03-3263-8693
E-mail：jsps56@c-linkage.co.jp

学術大会案内

会　　期　平成25年9月21日（土），22日（日）

会　　場　前橋市民文化会館（大会場）

〒371-0805　群馬県前橋市南町3-62-1　TEL：027-221-4321

A会場	1階	大ホール	B会場	2階	小ホール
C会場	1階	第1リハーサル室	D会場	4階	第5会議室
E会場	1階	小展示ホール	ポスター会場	1階	大展示ホール
展示会場	1階	大展示ホール			

前橋テルサ（市民公開講座・各種委員会）

〒371-0022　群馬県前橋市千代田町2-5-1　TEL：027-231-3211

市民公開講座会場　　2階　前橋テルサホール

9月21日（土）	各種委員会	第1～4研修室，尾瀬の間，赤城の間，浅間の間，榛名の間，妙義の間	9：30～14：00
	理事会	つつじの間	14：30～18：00
	日本歯科医学会会長との懇談会	つつじの間	18：00～18：30
	理事懇親会	けやきの間	19：00～
	認定医筆記試験	けやきの間	10：00～11：00
9月22日（日）	開会式	A会場	8：50
	シンポジウムⅠ	A会場	9：00～10：20
	シンポジウムⅡ	A会場	10：30～11：30
	総会・評議員会・表彰式	A会場	11：45～12：30
	ランチョンセミナーⅠ	A会場	12：40～13：20
	特別講演	A会場	14：15～15：15
	最優秀・優秀臨床ポスター賞授賞式，認定医・専門医教育講演	A会場	15：25～16：30
	シンポジウムⅢ	B会場	9：00～10：20
	学会主導企画	B会場	10：30～11：30
	ランチョンセミナーⅡ	B会場	12：40～13：20
	学会主導型研究	B会場	14：15～15：15
	ベストハイジニスト賞授賞式，歯科衛生士教育講演	B会場	15：20～16：35
	ランチョンセミナーⅢ	C会場	12：40～13：20
	ランチョンセミナーⅣ	D会場	12：40～13：20
	ランチョンセミナーⅤ	E会場	12：40～13：20
	ポスター展示	ポスター会場	10：00～14：15
	討論	ポスター会場	13：30～14：15
	企業展示	展示会場	9：00～16：00
	市民公開講座	市民公開講座会場	14：00～15：30

大会長挨拶

第 56 回秋季日本歯周病学会学術大会
吉江　弘正
（新潟大学大学院医歯学総合研究科　摂食環境制御学講座　歯周診断・再建学分野）

平成 25 年（2013 年）9 月 22 日（日）に、第 56 回秋季日本歯周病学会学術大会を、群馬県前橋市民文化会館・前橋テルサにおいて、開催させていただきます。

学術大会テーマは、「先進医療と口腔ケア」であり、この二つの軸を中心に各種の講演を構築してあります。近年、歯周病の検査・診断や、歯周病と全身、歯周組織の再生・再建治療は、めざましい発展を遂げており、これらを先進医療と位置づけました。一方、我が国は超高齢社会を迎え、有病高齢者が増えるなか、口腔管理を基本として、摂食・嚥下や、全身への配慮が急務となっております。歯周病の予防対策を基盤としたこれらを口腔ケアと位置づけました。

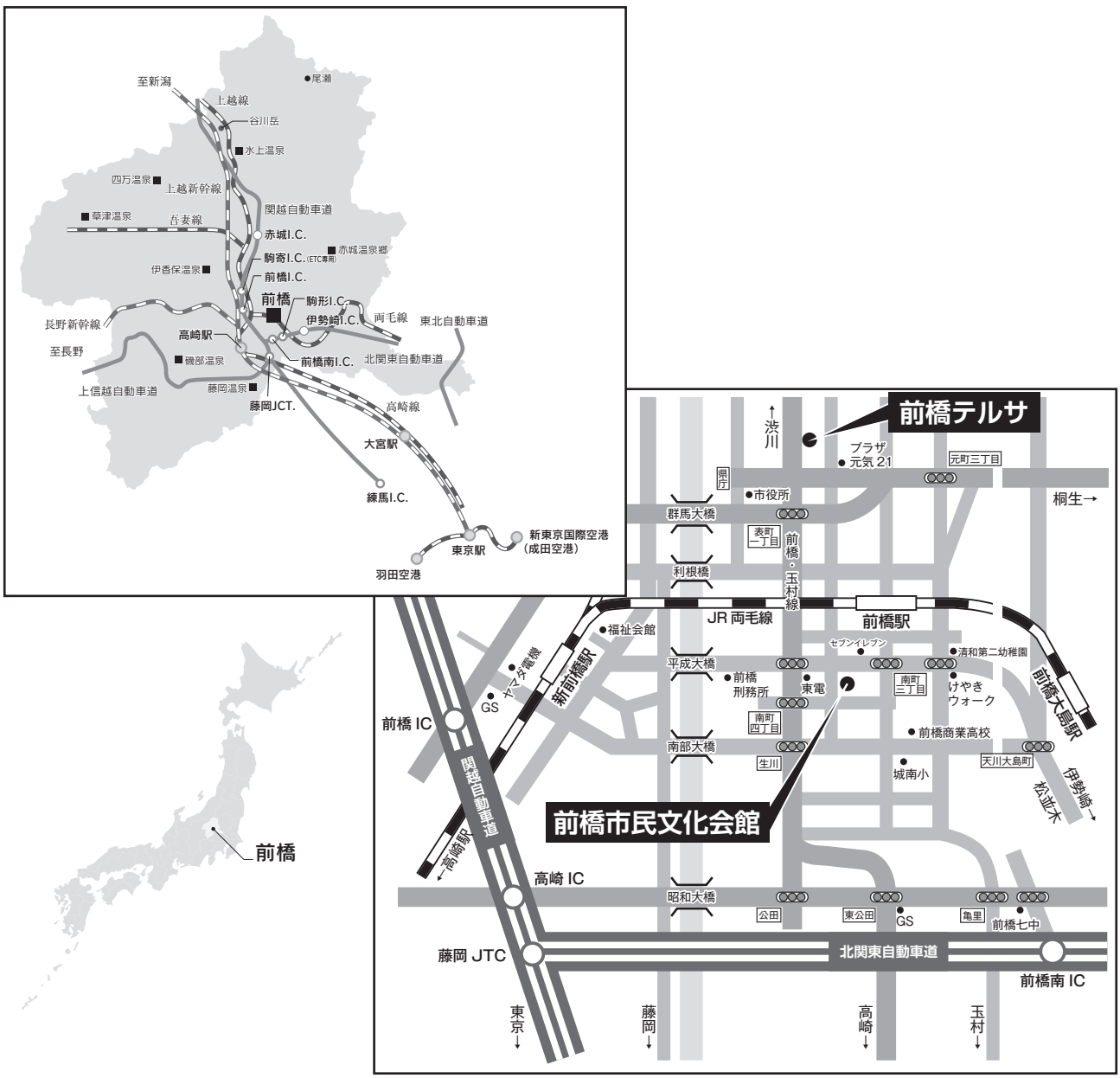
先進医療の観点から、特別講演：「骨内欠損・分岐部病変に対する歯周再生治療の臨床的コンセプト」、シンポジウムⅠ：「サイトカイン治療　vs　細胞治療」、シンポジウムⅡ：「歯周病とリウマチ」、教育講演：「インプラントの長期安定を目指して」と「細胞シート再生医療：臨床応用の現状」を企画しました。

口腔ケアの観点からは、シンポジウムⅢ「5 疾病と口腔ケア」、学会主導企画：「歯周病の予防戦略」、学会主導型研究:「糖尿病と心疾患」、市民公開講座:「口は大事！－口腔から全身の健康に貢献する－」があります。また、ポスター掲示・討論として、一般演題ポスター、臨床（専門医・認定医）ポスター、歯科衛生士症例ポスター、さらに 5 種類のランチョンセミナー（再生療法の指針・洗口剤・レーザー・骨移植材・チタンスケーラー）を用意しました。

メイン会場は、群馬県の県庁所在地である前橋市の前橋市民文化会館で、市民公開講座のみ前橋テルサで開かれます。歯学部や歯科大学のない群馬県では初めての開催であり、群馬県歯科医師会や、前橋市歯科医師会、群馬県歯科衛生士会による、全面的な後援を受けております。また、群馬県は山と温泉の宝庫であり、秋季は上毛三山をはじめとする多くの山々の醸し出す自然が美しい季節でもあります。大会日の翌日は秋分の日ですので、観光も兼ねて参加していただくのも一興かと思います。

多数の皆様がたのご参加を心よりお待ち申し上げます。

大会会場への交通のご案内



前橋へのアクセス

●東京方面からの交通アクセス
・電車
JR東京駅 →（上越・長野新幹線／約50分）→ 高崎駅 →（両毛線／約15分）→ 前橋駅

・高速バス
JR新宿駅 → JR前橋駅／ JR池袋駅 → JR前橋駅

・エアポートバス
羽田空港 → JR前橋駅／成田空港 → JR前橋駅（約3時間30分）

●関西・九州方面からの交通アクセス
・飛行機／電車
羽田空港 → JR東京駅 →（上越・長野新幹線／約50分）→ 高崎駅 →（両毛線／約15分）→ 前橋駅

・高速バス
JR名古屋駅　→ 前橋駅（約5時間30分）
JR京都駅　→ 前橋駅（約7時間00分）
大阪OCAT　→ 前橋駅（約8時間00分）

前橋市民文化会館

●電車の場合（JR両毛線・前橋駅から徒歩5分）

●自動車の場合
①関越自動車・前橋ICより20分
国道17号を「前橋方面」に進み、利根川の「群馬大橋」を渡り、前橋・玉村線との合流点である「表町一丁目」交差点を右折、JR両毛線高架下を通り、最初の信号を左折すると会館です。
②関越自動車・高崎ICより25分
高崎・駒形線を「前橋方面」に進み、利根川の「昭和大橋」を渡り、前橋・長瀞バイパスとの合流点である二つ目の「東公田」交差点を左折、約4.3km直進した「南町四丁目」交差点を右折すると会館です。

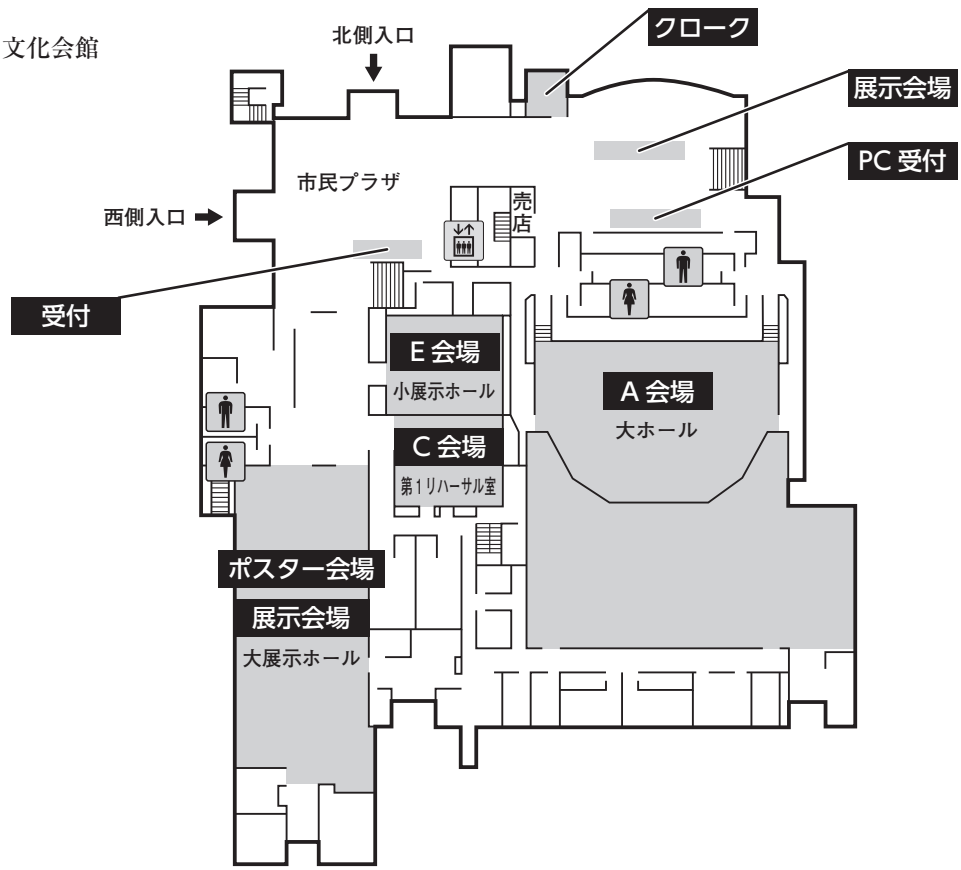
前橋テルサ

「JR前橋駅」下車。タクシーまたは、下記バスにて約5分。
徒歩約20分。

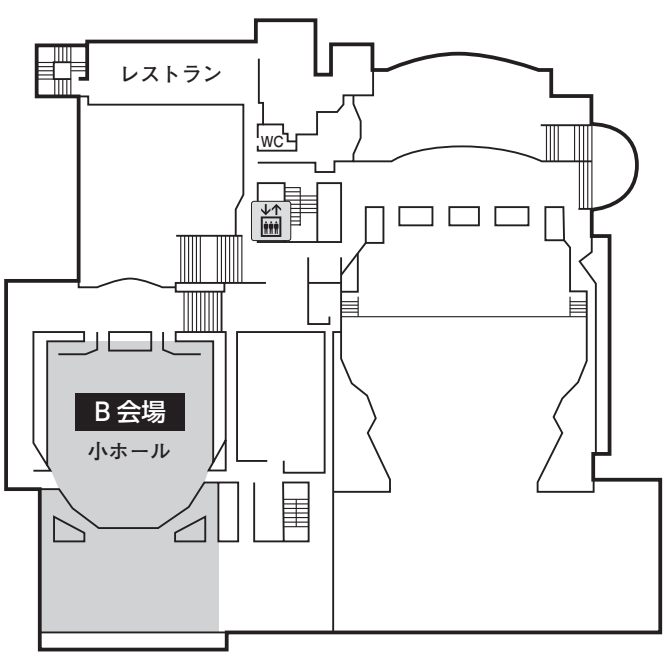
●バス
群馬バス・関越交通、群馬中央バス・上信電鉄・永井バス等
「JR前橋駅」のりば・・・①、②、⑥
最寄りのバス停
渋川方面より　国道17号「千代田町二丁目」下車、0分
前橋駅より　国道50号「本町」下車、3分

会場案内図

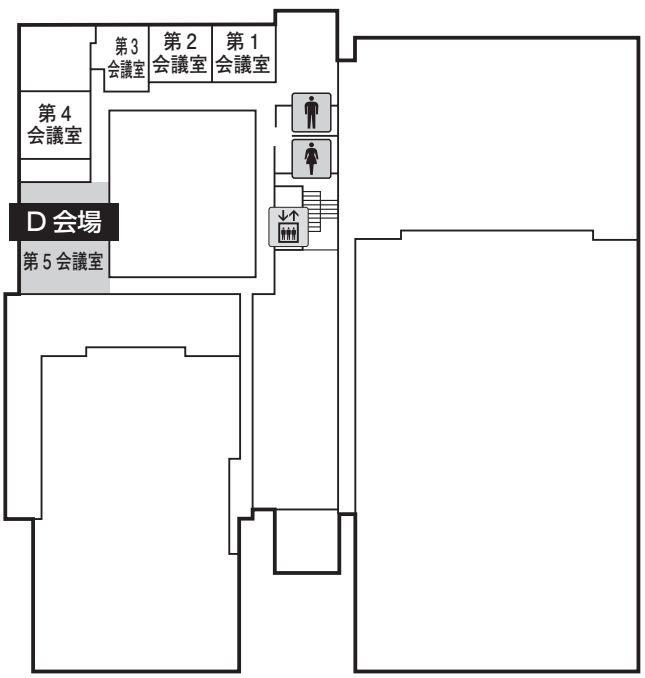
前橋市民文化会館
1 階



2 階

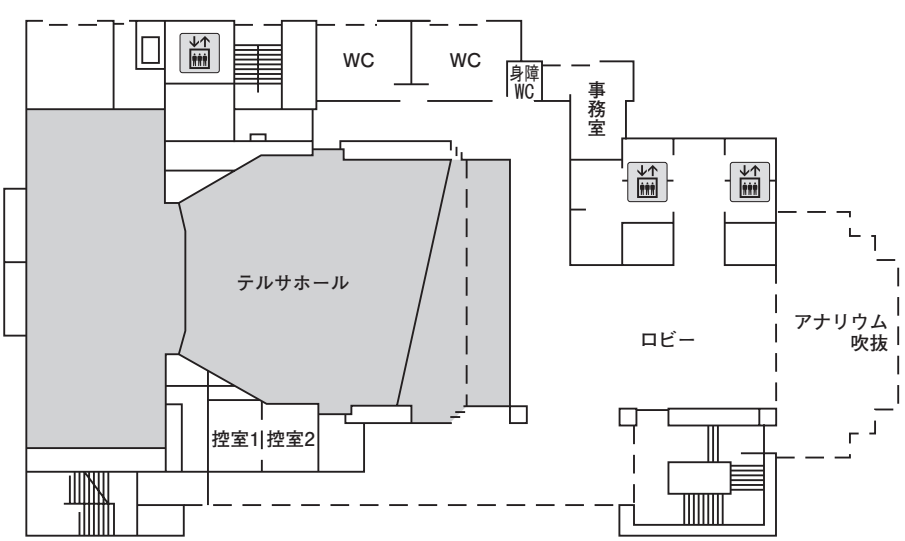


4 階

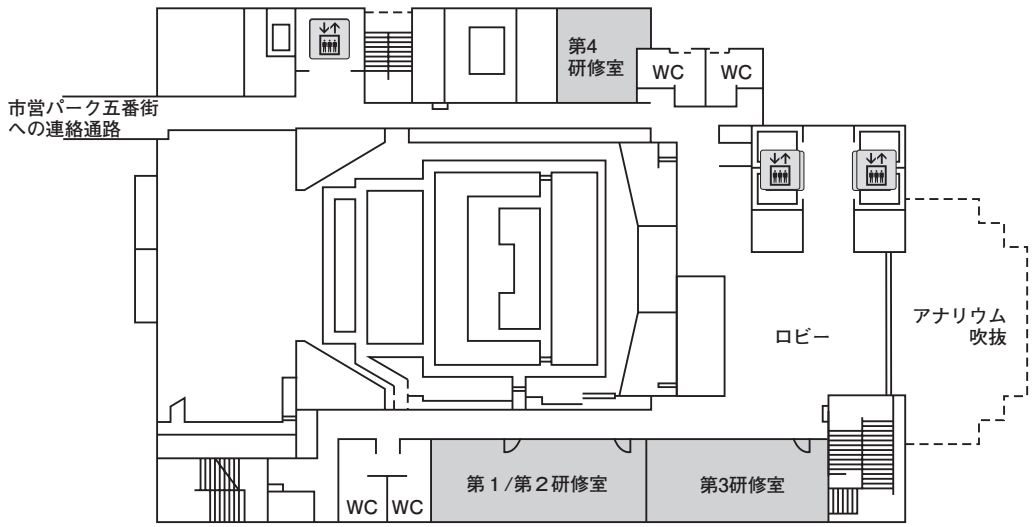

第3
会議室
第 2
会議室
第 1
会議室
第 4
会議室
D 会場
第 5 会議室

前橋テルサ

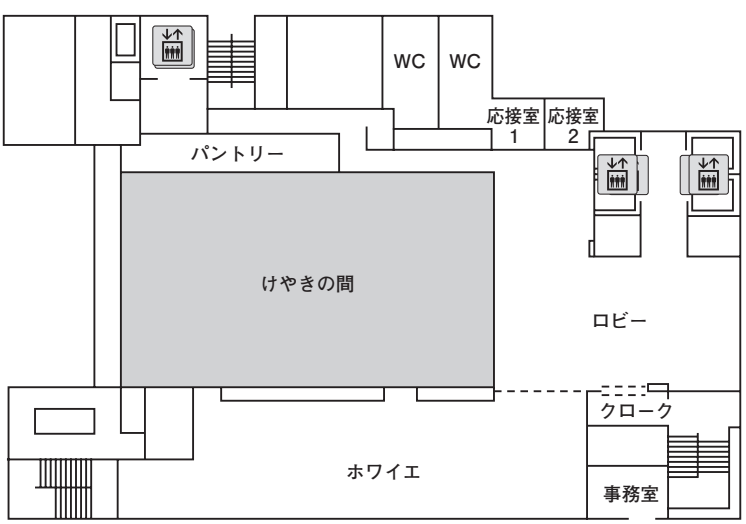
2 階


WC
WC
身障
WC
事
務
室
テルサホール
ロビー
アナリウム
吹抜
控室1
控室2

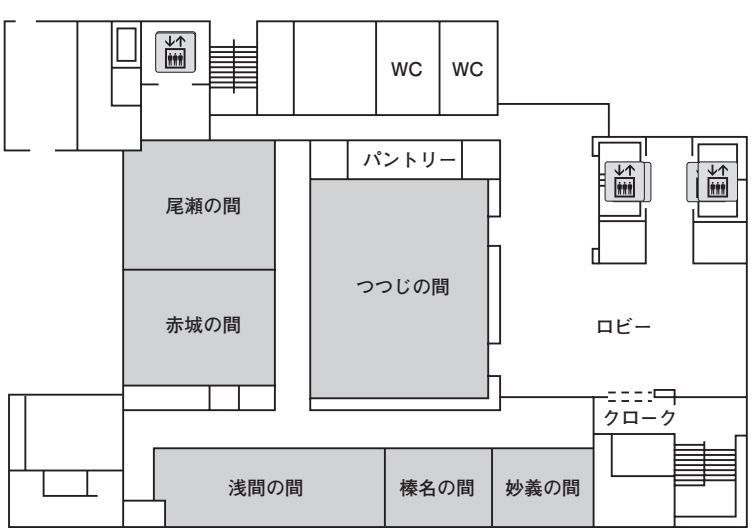
4 階


市営パーク五番街
への連絡通路
第4
研修室
WC
WC
ロビー
アナリウム
吹抜
WC
WC
第１/第２研修室
第3研修室

8 階


WC
WC
応接室
1
応接室
2
パントリー
けやきの間
ロビー
クローク
ホワイエ
事務室

9 階


WC
WC
パントリー
尾瀬の間
つつじの間
赤城の間
ロビー
クローク
浅間の間
榛名の間
妙義の間

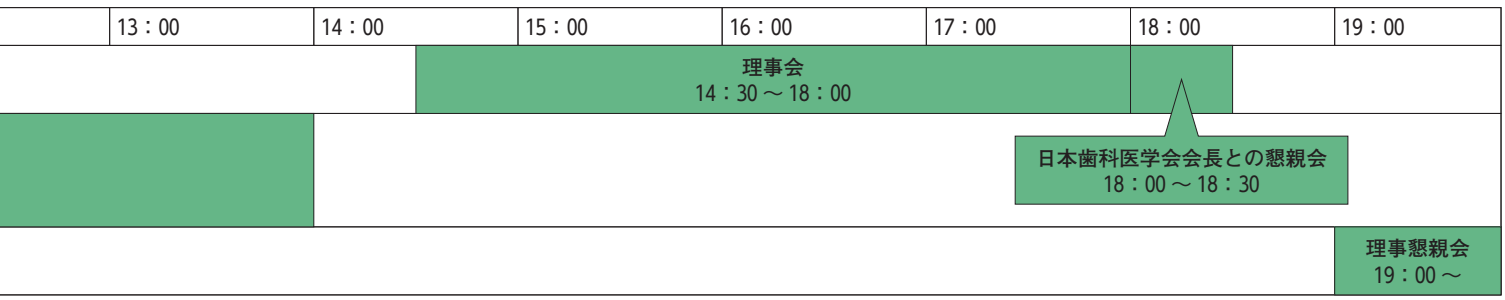
第 56 回秋季日本歯周病学会学術大会スケジュール

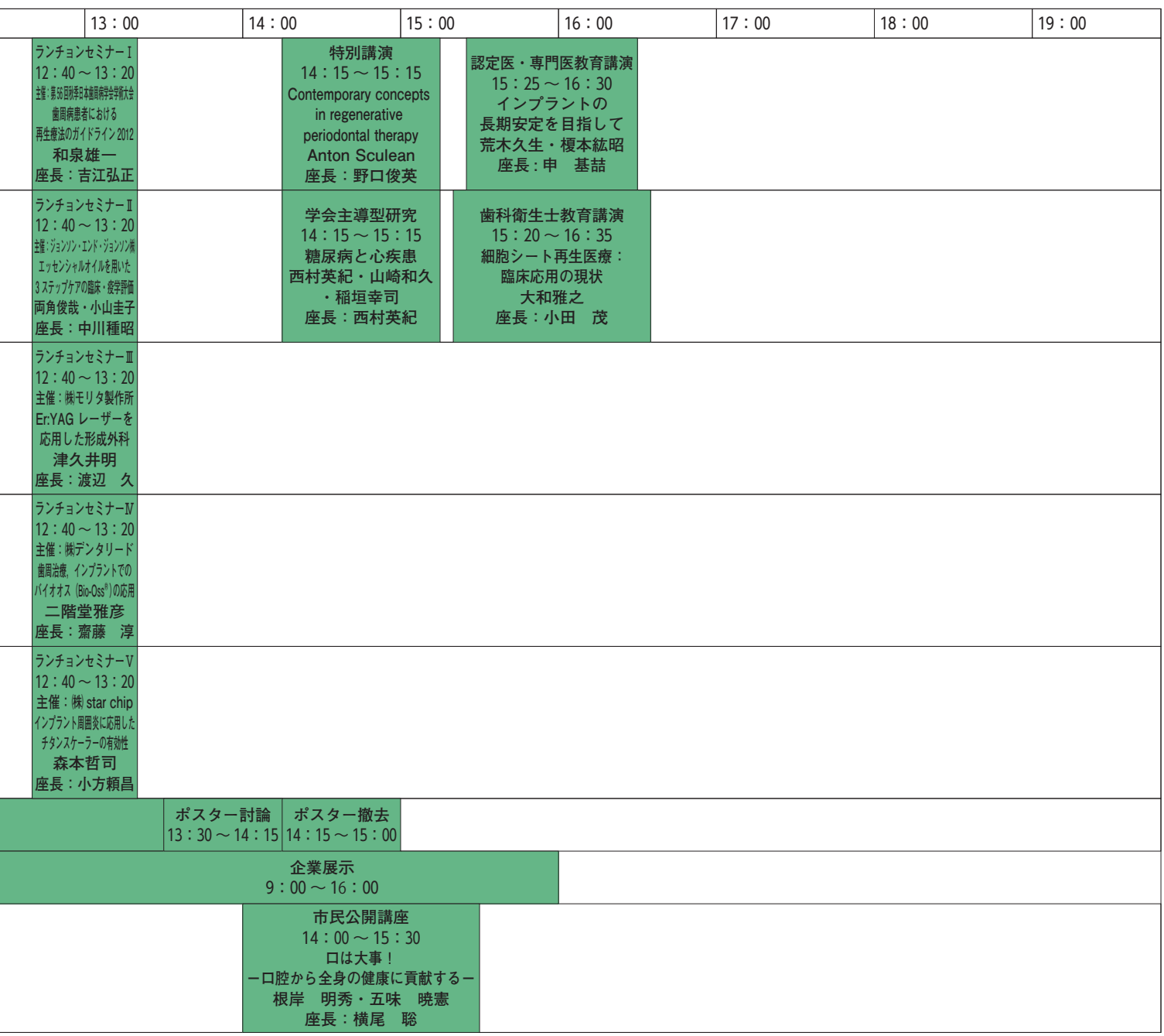
2013 年 9 月 21 日（土）前橋テルサ

会場名	8：00	9：00	10：00	11：00	12：00
9 階（つつじの間）					
委員会 4 階（第 1 ～ 4 研修室） 9 階（尾瀬、赤城、浅間、榛名、妙義）			各種委員会 9：30 ～ 14：00		
8 階（けやきの間）			認定医筆記試験 10：00 ～ 11：00		

2013 年 9 月 22 日（日）前橋市民文化会館、前橋テルサ（市民公開講座）

会場名	8：00	8：50	9：00	10：00	11：00	12：00
A 会場 1 階（大ホール）		開会式	シンポジウム Ⅰ 9：00 ～ 10：20 サイトカイン治療 vs. 細胞治療 北村正博・二階堂雅彦・ 岩田隆紀・奥田一博 コメンテーター： 田畑泰彦・大和雅之 座長：吉江弘正	シンポジウム Ⅱ 10：30 ～ 11：30 歯周病とリウマチ Mark Bartold・ 宮坂信之・伊藤　聡 座長：永田俊彦	総会・評議員会・ 表彰式 11：45 ～ 12：30	
B 会場 2 階（小ホール）			シンポジウム Ⅲ 9：00 ～ 10：20 5 疾病と口腔ケア 藤本篤士・三辺正人・ 山本伸子・片倉　朗・ 今井美季子 座長：藤本篤士・武井典子	学会主導企画 10：30 ～ 11：30 歯周病の予防戦略 森田　学・伊藤博夫 座長：森田　学		
C 会場 1 階（第 1 リハーサル室）						
D 会場 4 階（第 5 会議室）						
E 会場 1 階（小展示ホール）						
ポスター会場		ポスター準備 8：30 ～ 10：00	一般演題ポスター，臨床（認定医・専門医），歯科衛生士症例ポスター 10：00 ～ 14：15			
展示会場			企業展示 9：00 ～ 16：00			
前橋テルサ 2 階（ホール）						





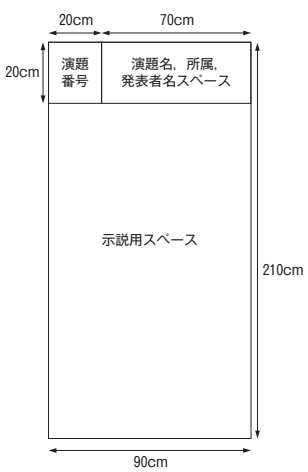
	13：00	14：00	15：00	16：00	17：00	18：00	19：00
			理事会 14：30 ～ 18：00				
						日本歯科医学会会長との懇親会 18：00 ～ 18：30	
							理事懇親会 19：00 ～

	13：00	14：00	15：00	16：00	17：00	18：00	19：00
ランチョンセミナーⅠ 12：40 ～ 13：20 主催：第56回秋季日本歯周病学会学術大会 歯周病患者における 再生療法のガイドライン2012 和泉雄一 座長：吉江弘正		特別講演 14：15 ～ 15：15 Contemporary concepts in regenerative periodontal therapy Anton Sculean 座長：野口俊英		認定医・専門医教育講演 15：25 ～ 16：30 インプラントの 長期安定を目指して 荒木久生・榎本紘昭 座長：申　基喆			
ランチョンセミナーⅡ 12：40 ～ 13：20 主催：ジョンソン・エンド・ジョンソン㈱ エッセンシャルオイルを用いた 3ステップケアの臨床・疫学評価 両角俊哉・小山圭子 座長：中川種昭		学会主導型研究 14：15 ～ 15：15 糖尿病と心疾患 西村英紀・山崎和久 ・稲垣幸司 座長：西村英紀		歯科衛生士教育講演 15：20 ～ 16：35 細胞シート再生医療： 臨床応用の現状 大和雅之 座長：小田　茂			
ランチョンセミナーⅢ 12：40 ～ 13：20 主催：㈱モリタ製作所 Er:YAG レーザーを 応用した形成外科 津久井明 座長：渡辺　久							
ランチョンセミナーⅣ 12：40 ～ 13：20 主催：㈱デンタリード 歯周治療，インプラントでの バイオオス（Bio-Oss®）の応用 二階堂雅彦 座長：齋藤　淳							
ランチョンセミナーⅤ 12：40 ～ 13：20 主催：㈱ star chip インプラント周囲炎に応用した チタンスケーラーの有効性 森本哲司 座長：小方頼昌							
	ポスター討論 13：30 ～ 14：15	ポスター撤去 14：15 ～ 15：00					
企業展示 9：00 ～ 16：00							
		市民公開講座 14：00 ～ 15：30 口は大事！ ー口腔から全身の健康に貢献するー 根岸　明秀・五味　暁憲 座長：横尾　聡					

◆参加者の方へ◆

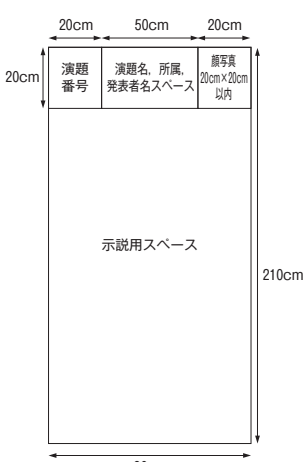
(1) 学会期間中は全館禁煙とさせていただきます。
(2) 学術発表につきまして、許可のない撮影・録音は禁止とさせていただきます。
(発表者自身のポスター前にての記念撮影は可能です)
(3) 参加受付は8：00より前橋市民文化会館1階ロビーにて開始いたします。
(4) 事前登録がお済みの方は，事前にお送りしました参加証を必ずお持ちください。なお，大会期間中は，受付付近にあるネームホルダーに参加証をいれてご着用ください。
(5) 当日参加登録をされる方は，参加登録受付機にて参加費をお支払いください。その場でネームカード，参加証明書，領収証が発券されます。
(6) 会場内では，携帯電話の電源はお切りくださいますようお願いいたします。
(7) ランチョンセミナーへの参加は事前登録された整理券が必要です。参加者数に余裕のあるランチョンセミナーにつきましては当日整理券を配布いたします。当日整理券はランチョンセミナー当日（9月22日），1階受付にて8：00から配布予定です。

◆ポスター（一般，認定医・専門医，歯科衛生士）発表者へのお願い◆



一般演題ポスター発表

(1) ポスターパネルのサイズは，高さ210cm×幅90cmとします。
上部の演題用スペースは縦20cm×横70cmとします。演題番号用スペースは，パネル上部の左側20cm×20cmとし，運営事務局が演題番号を掲示します。ポスターは示説用スペース内に収まるように作成してください。なお，演題の文字は縦2cm×横2cm以上とします。
(2) 演題番号の右側のスペースに，演題名，所属，発表者および共同著者名を表示し，発表者名の前に○をつけてください。
(3) ポスターには，研究目的，材料および方法，結果，考察，結論，参考文献などの項目を記載してください。それらは簡潔な文章とし，図や表などは分かりやすいように大きく表示してください。
(4) ポスター討論の時間は45分程度を予定しております。10分前までに，発表者は運営事務局で用意したリボンを着用してポスターの前で待機し，説明および質疑応答を行ってください。
(5) ポスターは，発表日の8：30～10：00に掲示してください。
(6) ポスター用紙を留めるピンは，運営事務局にて準備いたします。



臨床（認定医・専門医）ポスター発表，歯科衛生士症例ポスター発表

(1) ポスターパネルのサイズは，高さ210cm×幅90cmとします。
上部の演題用スペースは縦20cm×横70cmとします。演題番号用スペースは，パネル上部の左側20cm×20cmとし，運営事務局が演題番号を掲示します。
ポスターは示説用スペース内に収まるように作成してください。なお，演題の文字は縦2cm ×横2cm以上とします。
(2) 演題番号の右側のスペースに，演題名，所属機関名または歯科医院名，発表者および共同著者名を表示し，発表者名の前に○をつけてください。また発表者の顔写真を掲示してください。顔写真のサイズは縦20cm×横20cm以内，掲示（刷り込み）場所はポスター演題名等スペースの右端でお願いします。
(3) ポスターには，はじめに，初診，検査所見，診断，治療計画，治療経過，考察，まとめ，参考文献の項目を記載してください。それらは簡潔な文章とし，写真，図，表などは，分かりやすいように大きく表示してください。

(4) 臨床研究の場合は所属機関の倫理委員会の承認が得られていること，症例報告の場合には患者の同意を得ていることを明記してください。
(5) ポスター討論の時間は45分程度を予定しております。10分前までに，発表者は運営事務局で用意したリボンを着用してポスターの前で待機し，説明および質疑応答を行ってください。
(6) ポスターは，発表日の8：30～10：00に掲示してください。
(7) ポスター用紙を留めるピンは，運営事務局にて準備いたします。
(8) 発表者の変更は認めません。発表者が発表できなくなった場合は，速やかに大会事務局に連絡してください。演題は，抄録集作成の進捗状況によって登録抹消あるいは取り下げとなります。

臨床（認定医・専門医）ポスター発表は，認定医・専門医優秀ポスター賞の選考対象となります。受賞発表は，次回学術大会（第57回春季学術大会）にて表彰および受賞ポスターの掲示を行います。受賞者には後日，通知させていただきますので，発表された臨床ポスターの保管にご協力ください。

また，ポスター発表は座長無しの自由討論形式とさせていただきます。

◆講演発表者へのお願い◆

(1) 講演はすべてPC（Windows Microsoft PowerPoint 2003/2007/2010）による発表とさせていただきます。
Macintoshご使用の場合は，ご自身でPCをお持ちください。プロジェクターは1台のみの使用です。
解像度はXGA（1024×768）まで対応可能です。
(2) 文字化けを防ぐため，下記のフォントにて作成してください。
日本語フォント……MSゴシック，MSPゴシック，MS明朝，MSP明朝
英語フォント……Arial，Arial Black，Century，Century Gothic，Times New Roman
(3) データファイル名は「セッション名」「氏名」の順番で付けてください。【例】シンポジウム1　前橋太郎
(4) 発表データはUSBフラッシュメモリまたはCD-Rを発表時間の30分前までにPC受付までご持参ください（バックアップは必ずご持参ください）。
(5) PC受付ではデータ修正できませんのでご了承ください。
(6) PC本体をご持参の場合は，発表予定の30分前までに「PC受付」にて試写を行い，会場内前方のPCデスクへご自身でお持ちください。
(7) PCのACアダプターは，各自ご持参ください。
(8) 会場で用意するPCケーブルのコネクタの形状は，ミニD-sub 15ピンです。この形状に合ったPCをご用意いただくか，この形状に変換するコネクタをご用意ください。
特にMacintoshは，必ず付属の変換コネクタをご持参ください。
(9) 動画や音声ファイルの使用はできません。
(10) スライド（35mmライカ版）での口演は受け付けません。

※ミニD-sub15ピン

◆座長の先生へのお願い◆

座長の先生は，開始20分前までに各会場前方上手の進行係までお越しいただき，ご担当セッション名とお名前をお知らせください。連絡事項をご確認の上，10分前までに次座長席にご着席ください。

◆お預かりしたデータについて

PC 受付にてお預かりしたデータは大会終了後，事務局にて消去いたします。

◆「厚労省未承認薬・材料・機器の使用」「適応外使用」「未承認治療法」に関する学会発表について◆

日本歯周病学会では、「厚労省未承認薬・材料・機器の使用」「適応外使用」「未承認治療法」に関する発表についての可否を、大会事務局にて判断することとなりました（2011年11月18日の常任理事会で決定）。

演題登録の際には下記の様式をホームページよりダウンロードし、その記載内容に沿ってリストを作成して、E-mail（jsp-endai@c-linkage.co.jp）にて運営事務局までご提出ください。

「厚労省未承認薬・材料・機器の使用」「適応外使用」「未承認治療法」
に関する学会発表について

発表の可否に関する基本的な判断基準

1. 「臨床研究に関する倫理指針（厚労省）」，「疫学研究に関する倫理指針（厚労省）」，「日本歯周病学会倫理委員会規程」を遵守していること。
2. 安全性と有効性を，科学的・国際的・中立的に評価していること。
3. 倫理上問題のある薬剤・材料を使用していないこと。
4. 日本国内外におけるそれぞれの国・地域の法律に抵触する薬剤・材料を使用していないこと。
5. 未承認薬・材料・機器使用に係る症例発表は，認定医・専門医臨床ポスターセッションでは不可とする（本学会の専門医認定制度が厚労省から認可された制度であることの理由から）。
6. 保険医・非保険医に限らず，患者の同意があり自費診療で自己責任のもとで未承認薬・材料・機器を使用した場合の一般発表は可とするが，その際，その内容に関する説明・明記は必須とする。

演題申し込みに係る注意事項

申し込み者の所属により，条件が異なるため，下表で，所属・実施体制および研究・発表形式の当てはまる欄に○を記入すること。また，それに続く条件（下表中A，B）を確認し，それぞれの条件に係るチェックリストを完成すること。

所属 実施体制	大学・研究機関 等　※1		個人開業・勤務医 等　※2		日本以外での組織・実施　※3	
研究・発表形式 (付)	症例報告	疫学・臨床研究	症例報告	疫学・臨床研究	症例報告	疫学・臨床研究
条件	A or B	A	A or B	A	A or B	A

※1　独自の倫理委員会等を持つ組織　　※2　独自の倫理委員会等を持たない組織　※3　外国組織および外国での実施

	チェック（☑）
A：所属機関あるいは学会等の倫理委員会の承認を受けている。	□
B：所属機関あるいは学会等の倫理委員会の承認を受けていない。	□
①　患者説明・書面承諾がある。	□
②　使用薬・材料・機器・治療法が国際的に評価されている（FDA等の承認）。	□
③　正式な手続きにより入手した。	□

※　チェックした内容については，発表の際に，必ず説明あるいは明記すること。

発表演題名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

発表演者名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　**申請日：**　年　月　日

（付）研究・発表形式の定義

- 症例報告：特定の患者の治療を前提とせずに，カルテ等の診療情報を収集・集計し，その結果を報告したもの。1施設における症例集積については，その結果等の合計・解析等によって症例報告に該当しない場合も多いことから，倫理委員会の審査が必要とされる。「未承認薬・材料・機器の使用」「適応外使用」「未承認治療法」に係る症例については，臨床ポスターでの発表は不可とし，口頭・一般ポスター・特別講演・招待講演での発表は可とする。
- 疫学研究：複数の医療機関に依頼し，診療情報を収集・集計し，解析して新たな知見を得た，あるいは治療法の有用性を調べたもの。倫理委員会の承認が必要である。
- 臨床研究：通常診療を超えた医療行為で研究目的のもの，また通常診療の医療行為でも群間比較したもの。倫理委員会の承認が必要である。

プログラム

A会場（大ホール）

9月22日（日）
8：00　受付開始
8：50　開会式　　**大会長　吉江　弘正**

シンポジウムI（9：00～10：20）
サイトカイン治療　vs.　細胞治療

［研修コード］

［2504］ 歯周組織再生を目指したサイトカイン治療
－FGF-2製剤開発の現状－
大阪大学大学院歯学研究科　口腔分子免疫制御学講座　歯周病分子病態学　**北村正博　先生**

［2504］ サイトカイン療法　PDGF製剤の歯周組織再生療法への応用
東京都開業，東京医科歯科大学歯学部歯周病学分野　**二階堂雅彦　先生**

［2504］ 自己培養歯根膜細胞シートを用いた歯周組織の再建
東京女子医科大学先端生命医科学研究所（兼）歯科口腔外科　**岩田隆紀　先生**

［2504］ 培養骨膜シートによる歯周組織再生療法
新潟大学大学院医歯学総合研究科　摂食環境制御学講座　歯周診断・再建学分野　**奥田一博　先生**

コメンテーター　京都大学再生医科学研究所　生体組織工学研究部門生体材料学分野　田畑泰彦　先生
東京女子医科大学先端生命医科学研究所　大和雅之　先生
座長　新潟大学大学院医歯学総合研究科摂食環境制御学講座歯周診断・再建学分野　吉江弘正　先生

シンポジウムII（10：30～11：30）
歯周病とリウマチ

［2402］ Overview of Etiological Similarities between Periodontitis and Rheumatoid Arthritis
The Colgate Australian Clinical Dental Research Centre at the University of Adelaide
Mark Bartold　先生

［2402］ 関節リウマチ治療の進歩
東京医科歯科大学　**宮坂信之　先生**

［2402］ 関節リウマチと歯周炎におけるサイトカイン標的療法の効果
新潟県立リウマチセンター　リウマチ科　**伊藤　聡　先生**

座長　徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 歯周歯内治療学分野　永田俊彦　先生

総会・評議員会・表彰式（11：45～12：30）

A会場

ランチョンセミナー1（12：40～13：20）

主催：第56回秋季日本歯周病学会学術大会

［2504］

歯周病患者における再生治療のガイドライン2012

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野　**和泉雄一　先生**

座長　新潟大学大学院医歯学総合研究科摂食環境制御学講座歯周診断・再建学分野　吉江弘正　先生

特別講演（14：15～15：15）

［2504］

Contemporary concepts in regenerative periodontal therapy

Department of Periodontology, University of Bern, Switzerland　**Anton Sculean　先生**

座長　愛知学院大学歯学部歯周病学講座　野口俊英　先生

認定医・専門医教育講演（15：25～16：30）

インプラントの長期安定を目指して

［2609］

インプラントの長期安定を目指して

明海大学歯学部機能保存回復学講座オーラル・リハビリテーション学分野　**荒木久生　先生**

［2609］

インプラント修復における歯肉形態の維持・安定について

日本歯科大学新潟病院口腔インプラントセンター　**榎本紘昭　先生**

座長　明海大学歯学部　口腔生物再生医工学講座　歯周病学分野　申　基喆　先生

B会場（小ホール）

シンポジウム III（9：00～10：20）

5疾病と口腔ケア

［研修コード］

［3002］ 5疾病と口腔ケア

医療法人 渓仁会 札幌西円山病院 歯科　**藤本篤士　先生**

［3002］ 糖尿病と口腔ケア

文教通り歯科クリニック　**三辺正人　先生**

［3002］ 急性心筋梗塞と口腔ケア

大津市民病院　歯科口腔外科　**山本伸子　先生**

［3002］ 口腔機能管理はがん治療の支持療法である

東京歯科大学 オーラルメディシン・口腔外科学講座　**片倉　朗　先生**

［3002］ 脳卒中患者における当院での歯科的対応

社会医療法人 若弘会 わかくさ竜間リハビリテーション病院　**今井美季子　先生**

［3002］ 認知症と口腔ケア

医療法人 渓仁会 札幌西円山病院 歯科　**藤本篤士　先生**

座長　医療法人 渓仁会 札幌西円山病院 歯科　藤本篤士　先生
（公財）ライオン歯科衛生研究所　武井典子　先生

学会主導企画（10：30～11：30）

歯周病の予防戦略

［3001］ ライフステージに応じた歯周病予防を考える

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科　予防歯科学分野　**森田　学　先生**

［3001］ 公衆衛生学的視点から見た、歯肉の健康指標の現状と将来展望

徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部　予防歯学分野　**伊藤博夫　先生**

座長　岡山大学大学院医歯薬学総合研究科　予防歯科学分野　森田　学　先生

B会場

ランチョンセミナーⅢ（12：40～13：20）

エッセンシャルオイルを用いた3ステップケアの臨床・疫学評価

主催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

［2504］ 洗口剤併用による口腔内細菌のコントロール

新潟大学医歯学総合病院　歯周病科　**両角俊哉　先生**

［2110］ 職域における洗口剤使用者の口腔保健状況

財団法人　日本口腔保健協会　**小山圭子　先生**

座長　慶應義塾大学医学部 歯科・口腔外科教室　中川種昭　先生

学会主導型研究（14：15～15：15）

糖尿病と心疾患

［2402］ ペリオドンタルメディシン委員会による「糖尿病、冠状動脈性心疾患患者における重度歯周病の実態調査」報告

九州大学大学院歯学研究院　口腔機能修復学講座歯周病学分野　**西村英紀　先生**
新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔保健学分野　**山崎和久　先生**

［2402］ JDCP研究　ベースライン時の歯周病所見
日本における大規模前向き研究の現状と課題

愛知学院大学短期大学部歯科衛生学科　**稲垣幸司　先生**

座長　九州大学大学院歯学研究院　口腔機能修復学講座歯周病学分野　西村英紀　先生

歯科衛生士教育講演（15：20～16：35）

細胞シート再生医療：臨床応用の現状

［3103］ 再生医療本格化のための細胞シート工学

東京女子医科大学先端生命医科学研究所　**大和雅之　先生**

座長　東京医科歯科大学歯学部附属病院歯科総合診療部　小田　茂　先生

C会場（第１リハーサル室）

ランチョンセミナー III（12：40～13：20）

［研修コード］

主催：株式会社モリタ製作所

［3101］ Er:YAGレーザーを応用した形成外科

ヒルサイド　デンタル　クリニック　**津久井明　先生**

座長　東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野　渡辺　久　先生

D会場（第５会議室）

ランチョンセミナー IV（12：40～13：20）

主催：株式会社デンタリード

［3102］ 歯周治療，インプラントでのバイオオス（Bio-Oss®）の応用

東京都開業，東京歯科大学，東京医科歯科大学歯学部歯周病学分野　**二階堂雅彦　先生**

座長　東京歯科大学歯周病学講座　齋藤　淳　先生

E会場（小展示ホール）

ランチョンセミナー V（12：40～13：20）

主催：株式会社star chip

［3101］ インプラント周囲炎に応用したチタン製超音波スケーラーの有効性

姫路市　森本歯科医院　**森本哲司　先生**

座長　日本大学松戸歯学部歯周治療学講座　小方頼昌　先生

ポスター会場（大展示ホール）

ポスター準備　8：30～10：00
ポスター掲示　10：00～14：15
ポスター討論　13：30～14：15
ポスター撤去　14：15～15：00

一般演題ポスター P-01～P-81

【演題番号】
［研修コード］

P-01
［2202］

*Porphyromonas gingivalis LPS*によるヒト歯根膜幹細胞の骨芽細胞分化能の阻害と炎症性サイトカインの産生

○嘉藤弘仁[1]，田口洋一郎[2]，富永和也[3]，梅田　誠[2]，田中昭男[3]
（大阪歯科大学大学院歯学研究科（病理学）[1]，大阪歯科大学歯周病学講座[2]，大阪歯科大学口腔病理学講座[3]）

Porphyromonas gingivalis LPS inhibits osteoblastic differentiation and promotes pro-inflammatory cytokine production in human periodontal ligament stem cells

○Hirohito Kato[1]，Yoichiro Taguchi[2]，Kazuya Tominaga[3]，Makoto Umeda[2]，Akio Tanaka[3]
（Graduate Sch. Dentistry（Dept. Pathology）, Osaka Dental Univ.[1]，Dept. Periodontology, Osaka Dental Univ.[2]，Dept. Oral Pathology, Osaka Dental Univ.[3]）

P-02
［2504］

Aggregatibacter actinomycetemcomitans Y4はintegrin α5を介して細胞内に侵入する

○高知信介[1]，山城圭介[1]，山本直史[1]，本郷昌一[1]，下江正幸[1]，冨川和哉[2]，鵜川祐樹[1]，前田博史[1]，高柴正悟[1]
（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科　歯周病態学分野[1]，九州大学病院　口腔総合診療科[2]）

Aggregatibacter actinomycetemcomitans Y4 invade gingival epithelial cells via integrin alpha 5

○Shinsuke Kochi[1]，Keisuke Yamashiro[1]，Tadashi Yamamoto[1]，Shoichi Hongo[1]，Masayuki Shimoe[1]，Kazuya Tomikawa[2]，Yuki Ugawa[1]，Hiroshi Maeda[1]，Shogo Takashiba[1]
（Department of Pathophysiology - Periodontal Science, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences[1]，General Oral Care, Kyushu University Hospital[2]）

P-03
［2206］

*Porphyromonas gingivalis*感染モデル動物脾細胞のインターフェロン-ガンマ産生能

○久保朱里[1]，竹内浩子[1]，長谷川義明[2]，高山英次[3]，近藤信夫[3]，村上幸孝[2]，渋谷俊昭[1]
（朝日大学歯学部口腔感染医療学講座歯周病学分野[1]，朝日大学口腔感染医療学講座口腔微生物学分野[2]，朝日大学歯学部口腔構造機能発育学講座口腔生化学分野[3]）

IFN-gamma producing capacity of splenocyte on infection animal model for *Porphyromonas gingivalis*

○Shuri Kubo[1]，Hiroko Takeuchi[1]，Yoshiaki Hasegawa[2]，Eiji Takayama[3]，Nobuo Kondoh[3]，Yukitaka Murakami[2]，Toshiaki Shibutani[1]
（Department of Periodontology, Division of Oral Infections and Health Science, Asahi University School of Dentistry[1]，Department of Oral Microbiology Division of Oral Infections and Health Sciences, Asahi University School of Dentistry[2]，Department of Oral Biochemistry, Diviosion of Oral Structure, Function and Development, Asahi University School of Dentistry[3]）

P-04
[3104]

慢性歯周炎患者におけるTNF-α遺伝子プロモーター領域のメチル化解析

○小島杏里[1]，小林哲夫[1,2]，石田光平[1]，岡田　萌[1]，吉江弘正[1]
（新潟大学大学院医歯学総合研究科歯周診断・再建学分野[1]，新潟大学医歯学総合病院歯科総合診療部[2]）

Tumor necrosis factor-alpha gene promoter methylation in chronic periodontitis

○Anri Kojima[1], Tetsuo Kobayashi[1,2], Kohei Ishida[1], Moe Okada[1], Hiromasa Yoshie[1]
(Division of Periodontology, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences[1], General Dentistry and Clinical Education Unit, Niigata University Medical and Dental Hospital[2])

P-05
[2504]

神経変性疾患関連因子TDP-43は単球におけるLPS誘導性TNF-α転写制御に関与する

○村田裕美[1]，前田博史[2]，高柴正悟[2]，木戸淳一[1]，永田俊彦[1]
（徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部　歯周歯内治療学分野[1]，岡山大学大学院医歯薬学総合研究科　歯周病態学分野[2]）

A major neurodegenerative disease protein TDP-43 may regulate LPS-induced TNF-alpha transcription in human monocytes

○Hiromi Murata[1], Hiroshi Maeda[2], Shogo Takashiba[2], Jun-ichi Kido[1], Toshihiko Nagata[1]
(Department of Periodontology and Endodontology, Institute of Health Biosciences, The University of Tokushima Graduate School[1], Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences[2])

P-06
[2402]

歯肉増殖症における分子生物学的関連因子ネットワーク解析

○清水太郎，久保田健彦，両角俊哉，吉江弘正
（新潟大学医歯学総合病院）

Network Analysis of Molecular Biological Factors in Drug-induced Gingival Overgrowth

○Taro Shimizu, Takehiko Kubota, Toshiya Morozumi, Hiromasa Yoshie
(Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences)

P-07
[2504]

歯肉線維芽細胞のマトリックスメタロプロテアーゼ発現を制御する 細胞内シグナル伝達

○滝沢尚希[1]，澤田俊輔[1]，伊東俊太郎[1]，大川義人[1]，金澤智美[1]，佐々木大輔[1]，藤原英明[1]，村井　治[1]，石崎　明[2]，八重柏隆[1]
（岩手医科大学歯学部歯科保存学講座歯周療法学分野[1]，岩手医科大学生化学講座細胞情報科学分野[2]）

Expressions of matrix metalloproteases were dependent on JNK signaling pathway in human gingival fibroblasts.

○Naoki Takizawa[1], Shunsuke Sawada[1], Shuntaro Ito[1], Yoshito Okawa[1], Satomi Kanazawa[1], Daisuke Sasaki[1], Hideaki Fujiwara[1], Osamu Murai[1], Akira Ishisaki[2], Takashi Yaegashi[1]
(Division of Periodontology, Department of Conservative Dentistry, School of dentistry, Iwate Medical University[1], Division of Cellular Biosignal Sciences, Department of Biochemistry, Iwate Medical University[2])

P-08
[2504]

IL-1 Recepter antagonistのRNA干渉がヒト歯肉上皮細胞の接着分子発現へ及ぼす影響

○後藤久嗣[1]，石原裕一[1]，伊澤有郎[1]，岡部栄治郎[1]，久保勝俊[2]，杉田好彦[2]，前田初彦[2]，野口俊英[1]

（愛知学院大学歯学部　歯周病学講座[1]，愛知学院大学歯学部 口腔病理学講座[2]）

The effect of small interfering RNA targeting IL-1Recepter antagonist on adhesion molecule gene expression in human gingival epithelial cells

○Hisashi Goto[1]，Yuichi Ishihara[1]，Ario Izawa[1]，Eijiro Okabe[1]，Katsutoshi Kubo[2]，Yoshihiko Sugita[2]，Hatsuhiko Maeda[2]，Toshihide Noguchi[1]

（Department of Periodontology,School of Dentistry,Aichi-gakuin University[1]，Department of Pathology,School of Dentistry,Aichi-gakuin University[2]）

P-09
[2204]

破骨細胞の概日リズムは糖質コルチコイドによって形成される

○藤原祐子[1]，近藤久貴[2]，戸苅彰史[2]，野口俊英[1]

（愛知学院大学歯学部歯周病学講座[1]，愛知学院大学歯学部薬理学講座[2]）

Glucocorticoids generate osteoclast circadian rhythm

○Yuko Fujihara[1]，Hisataka Kondo[2]，Akifumi Togari[2]，Toshihide Noguchi[1]

（Department of Periodontology, School of Dentistry, Aichi Gakuin University[1]，Department of Pharmacology, School of Dentistry, Aichi Gakuin University[2]）

P-10
[2504]

歯周病変における破骨細胞形成に二本鎖RNA依存性プロテインキナーゼが関与する

○篠原宏貴[1]，寺町順平[2]，稲垣裕司[1]，木戸淳一[1]，羽地達次[2]，永田俊彦[1]

（徳島大　院HBS　歯周歯内治療学分野[1]，徳島大　院HBS　口腔組織学分野[2]）

Double stranded RNA-dependent protein kinase is associated with osteoclast formation in periodontitis

○Hiroki Shinohara[1]，Jyunpei Teramachi[2]，Yuuji Inagaki[1]，Jyunichi Kido[1]，Tatsuji Haneji[2]，Toshihiko Nagata[1]

（Department of Periodontology and Endodontology, Institute of Health Biosciences, The University of Tokushima Graduate School[1]，Department of Histology and Oral Histology, Institute of Health Biosciences, The University of Tokushima Graduate School[2]）

P-11
[2206]

骨細胞が産生するOPGは歯槽骨維持に寄与する

○小出雅則[1]，吉成伸夫[2]，宇田川信之[1,3]

（松本歯科大学　総合歯科医学研究所　硬組織疾患制御再建学部門[1]，松本歯科大学　歯学部　歯科保存学第一講座[2]，松本歯科大学　歯学部　口腔生化学講座[3]）

OPG produced by osteocytes contributes to maintaining of alveolar bone

○Masanori Koide[1]，Nobuo Yoshinari[2]，Nobuyuki Udagawa[1,3]

（Institute for Oral Science, Matsumoto Dental University[1]，Department of Periodontology, Matsumoto Dental University[2]，Department of Biochemistry, Matsumoto Dental University[3]）

P-12
[2299]
ヒト歯周組織由来微小血管内皮細胞の*in vitro*解析
○坪川瑞樹[1]，丸山昂介[2]，清水　豊[2]，佐藤　聡[2,3]
（日本歯科大学新潟病院総合診療科[1]，日本歯科大学新潟生命歯学部歯周病学講座[2]，日本歯科大学先端研究センター再生医療学[3]）
In vitro analysis of human periodontal microvascular endothelial cells
○Mizuki Tsubokawa[1]，Kosuke Maruyama[2]，Yutaka Shimizu[2]，Soh Sato[2,3]
（Comprehensive Dental Care, The Nippon Dental University Niigata Hospital[1]，Department of Periodontology, The Nippon Dental University School of Life Dentistry at Niigata[2]，Division of Cell Regeneration and Transplantation, The Nippon Dental University[3]）

P-13
[3104]
脱分化脂肪細胞（DFAT）と乳酸・グリコール酸共重合体/ハイドロキシアパタイトコンポジットを用いたラット頭蓋骨欠損における骨再生
○中村利明，白方良典，篠原敬哉，谷山勝義，迫田賢二，吉元剛彦，野口和行
（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科　歯周病学分野）
An exploratory study on dedifferentiated fat cells（DFAT）with poly lactic-co-glycolic acid/hydroxylapatite（PLGA/HA）composite for bone formation in a rat calvarial defect model
○Toshiaki Nakamura，Yoshinori Shirakata，Yukiya Shinohara，Katsuyoshi Taniyama，Kenji Sakoda，Takehiko Yoshimoto，Kazuyuki Noguchi
（Department of Periodontology, Kagoshima University Graduate School of Medical and Dental Sciences）

P-14
[2504]
ジルコニアのヒト上皮細胞に対する親和性と接着能の検討
○岡部栄治郎[1]，石原裕一[1]，伊澤有郎[1]，後藤久嗣[1]，小林周一郎[1]，伴　清治[2]，佐々木敬介[2]，河合達志[2]，野口俊英[1]
（愛知学院大学歯周病学講座[1]，愛知学院大学理工学講座[2]）
Biocompatibility and adhesion molecule mRNA expression from epithelial cell cultured on zirconia disc
○Eijiro Okabe[1]，Yuichi Ishihara[1]，Ario Izawa[1]，Hisashi Goto[1]，Shuichiro Kobayashi[1]，Seiji Ban[2]，Keisuke Sasaki[2]，Tatushi Kawai[2]，Toshihide Noguchi[1]
（Department of Periodontology,School of Dentistry,Aichi-gakuin University[1]，Department of Dental Materials Science,School of Dentistry,Aichi-gakuin University[2]）

P-15
[2499]
糖化最終産物レセプターの歯肉上皮細胞への影響
○内田雄士，應原一久，藤田　剛，加治屋幹人，柴　秀樹，栗原英見
（広島大学大学院医歯薬学保健学研究院　応用生命科学部門　歯周病態学研究室）
Effects of Receptor for advanced glycation endproducts on Human Gingival Epithelial Cells
○Yuushi Uchida，Kazuhisa Ouhara，Tsuyoshi Fujita，Mikihito Kajiya，Hideki Shiba，Hidemi Kurihara
（Department of Periodontal Medicine, Devision of Applied Life Sciences, Graduate School of Biomedical Sciences）

P-16
[2504]

Resveratrolは歯肉上皮細胞の炎症性応答を抑制する

○奥井隆文[1]，皆川高嘉[1,2]，多部田康一[1]，中島貴子[3]，村上伸也[4]，山崎和久[2]
（新潟大学大学院医歯学総合研究科　歯周診断・再建学分野[1]，新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔保健学分野[2]，新潟大学医歯学総合病院 歯科総合診療部[3]，大阪大学大学院歯学研究科 口腔分子免疫制御学講座 歯周病分子病態学分野[4]）

Resveratrol suppresses inflammatory responses in gingival epithelial cells

○Takafumi Okui[1]，Takayoshi Minagawa[1,2]，Koichi Tabeta[1]，Takako Nakajima[3]，Shinya Murakami[4]，Kazuhisa Yamazaki[2]
（Division of Periodontology, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences[1]，Laboratory of Periodontology and Immunology, Division of Oral Science for Health Promotion, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences[2]，General Dentistry and Clinical Education Unit, Niigata University Medical and Dental Hospital[3]，Department of Periodontology, Division of Oral Biology and Disease Control, Osaka University Graduate School of Dentistry[4]）

P-17
[2504]

歯肉上皮細胞における新規イオンチャネルの発現解析およびその機能の検討

○高橋直紀[1]，松田由実[2,3]，多部田康一[2]，山崎和久[3]
（日本学術振興会特別研究員[1]，新潟大学大学院医歯学総合研究科 歯周診断・再建学分野[2]，新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔保健学分野[3]）

A role of TRPV1 in cell proliferation of gingival epithelial cells

○Naoki Takahashi[1]，Yumi Matsuda[2,3]，Koichi Tabeta[2]，Kazuhisa Yamazaki[3]
（Research Fellow of the Japan Society for the Promotion of Science[1]，Division of Periodontology, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences[2]，Division of Oral Science for Health Promotion, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences[3]）

P-18
[2504]

低酸素環境がヒト口腔上皮細胞の各種遺伝子発現に及ぼす影響

○中島由紀子，木戸淳一，稲垣裕司，板東美香，廣島佑香，村田裕美，永田俊彦
（徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 歯周歯内治療学分野）

Effect of hypoxia on gene expression of inflammation-associated molecules

○Yukiko Nakajima，Jyun-ichi Kido，Yuji Inagaki，Mika Bando，Yuka Hiroshima，Hiromi Murata，Toshihiko Nagata
（Department of Periodontology and Endodontology, Institute of Health Biosciences, University of Tokushima Graduate School）

P-19
[2504]

ADMPC由来液性因子のヒト歯根膜細胞へ及ぼす影響

○沢田啓吾，竹立匡秀，山本智美，森本千晶，小笹匡雄，野崎剛徳，北村正博，村上伸也
（大阪大学　大学院歯学研究科　口腔分子免疫制御学講座（口腔治療学教室））

The effect of ADMPC-derived soluble factors on the differentiation of human periodontal ligament cell

○Keigo Sawada，Masahide Takedachi，Satomi Yamamoto，Chiaki Morimoto，Masao Ozasa，Takenori Nozaki，Masahiro Kitamura，Shinya Murakami
（Department of Periodontology, Osaka University Graduate School of Dentistry）

P-20
[2504]

エナメルマトリックス由来合成ペプチドによるヒト骨髄幹細胞に対する影響

○片山暢仁[1]，嘉藤弘仁[2]，田口洋一郎[4]，森田浩正[1]，津守紀昌[1]，富永和也[3]，田中昭男[3]，梅田　誠[4]

（大阪歯科大学　大学院　歯学研究科（歯周病学専攻）[1]，大阪歯科大学　大学院　歯学研究科（病理学専攻）[2]，大阪歯科大学口腔病理学講座[3]，大阪歯科大学歯周病学講座[4]）

A Synthetic Oligopeptide Derived From Enamel Matrix Derivative Promotes the Differentiation of Human Bone Marrow Stem Cells into Osteoblast-like Cells with Increased Mineralization.

○Nobuhito Katayama[1], Hirohito Kato[2], Yoichiro Taguchi[4], Hiromasa Morita[1], Norimasa Tsumori[1], Kazuya Tominaga[3], Akio Tanaka[3], Makoto Umeda[4]

(Graduate Sch. Dentistry (Dept. Periodontalogy) Osaka Dental Univ.[1], Graduate Sch. Dentistry (Dept. Pathology) Osaka Dental Univ.[2], Dept.Oral Pathology, Osaka Dental Univ.[3], Dept.Oral Periodontology, Osaka Dental Univ.[4])

P-21
[2504]

ヒト微小血管内皮細胞に対するEMD由来合成ペプチドの効果

○高橋宰達[1]，田口洋一郎[4]，安井菜津希[4]，嘉藤弘仁[2]，山岸信博[4]，富永和也[3]，田中昭男[3]，梅田　誠[4]

（大阪歯科大学　大学院　歯学研究科（歯周病学専攻）[1]，大阪歯科大学　大学院　歯学研究科（病理学専攻）[2]，大阪歯科大学口腔病理学講座[3]，大阪歯科大学歯周病学講座[4]）

Effects of EMD-derived synthetic oligopeptides on human microvascular endothelial cells.

○Saitatsu Takahashi[1], Yoichiro Taguchi[4], Natsuki Yasui[4], Hirohito Kato[2], Nobuhiro Yamagishi[4], Kazuya Tominaga[3], Akio Tanaka[3], Makoto Umeda[4]

(Graduate Sch.Dentistry (Dept.Periodontalogy) Osaka Dental Unin.[1], Graduate Sch. Dentistry (Dept.Pathology) Osaka Dental Unin.[2], Dept.Oral Pathology,Osaka Dental Univ.[3], Dept.Oral Periodontalogy,Osaka Dental Univ.[4])

P-22
[2504]

化学修飾法によりIGF-1を固定化したY-TZP表面におけるヒト歯肉上皮細胞の付着・伸展挙動および接着能の評価

○伊藤大輔[1]，門　貴司[1]，日髙竜宏[1]，遠藤一彦[2]，古市保志[1]

（北海道医療大学 口腔機能修復・再建学系 歯周歯内治療学分野[1]，北海道医療大学 口腔機能修復・再建学系 生体材料工学分野[2]）

Enhanced compatibility of human gingival epithelial cells on chemically-modified Y-TZP surface

○Daisuke Ito[1], Takashi Kado[1], Tatsuhiro Hidaka[1], Kazuhiko Endo[2], Yasushi Furuichi[1]

(Department of Oral Rehabilitation Division of Periodontology and Endodontology School of Dentistry Health Sciences University of Hokkaido[1], Department of Oral Rehabilitation Division of Biomaterials and Bioengineering School of Dentistry Health Sciences University of Hokkaido[2])

P-23
[2504]

歯根膜幹細胞由来液性因子を用いた歯周組織再生

○岩崎剣吾[1]，小牧基浩[1]，赤澤惠子[2]，横山尚毅[3]，菖蒲弘人[3]，永田　瑞[2]，木村康之[2]，遠井政行[2]，和泉雄一[2]，森田育男[4]

（東京医科歯科大学　大学院医歯学総合研究科　ナノメディスン（DNP）講座[1]，東京医科歯科大学　大学院医歯学総合研究科　生体硬組織再生学講座　歯周病学分野[2]，大日本印刷株式会社　研究開発センター[3]，東京医科歯科大学　大学院医歯学総合研究科　分子細胞機能学分野[4]）

Periodontal regeneration by the paracrine factors from periodontal ligament stem cells

○Kengo Iwasaki[1], Motohiro Komaki[1], Keiko Akazawa[2], Naoki Yokoyama[3], Hirohito Ayame[3], Mizuki Nagata[2], Yasuyuki Kimura[2], Masayuki Toi[2], Yuichi Izumi[2], Ikuo Morita[4]

(Department of Nanomedicine (DNP), Graduate School of Medical and Dental Science, Tokyo Medical and Dental University[1], Section of Periodontology, Department of Hard Tissue Engineering, Graduate School of Medical and Dental Science, Tokyo Medical and Dental University[2], Life Science Laboratory, Research and Development Center, Dai Nippon Printing Co., Ltd.[3], Department of Cellular Physiological Chemistry, Graduate School of Medical and Dental Science, Tokyo Medical and Dental University[4])

P-24
[2504]

塩化カルプロニウムが歯根膜細胞および血管内皮細胞に及ぼす影響

○三木康史，柳田　学，伊山舜吉，森　健太，久保田実木子，山下元三，山田　聡，北村正博，村上伸也

（大阪大学大学院歯学研究科　分子病態口腔科学専攻　歯周病分子病態学（口腔治療学教室））

Effect of carpronium chrolide on periodontal ligament cells and vascular endothelial cells

○Koji Miki, Manabu Yanagita, Mitsuyoshi Iyama, Kenta Mori, Mikiko Kubota, Motozo Yamashita, Satoru Yamada, Masahiro Kitamura, Shinya Murakami

(Department of Periodontology, Osaka University Graduate School of Dentistry, JAPAN)

P-25
[2299]

歯根膜組織における組織幹細胞の局在

○渡邉昌弘，安部雅世，向井景祐，和田　淳，安田忠司，渋谷俊昭

（朝日大学歯学部口腔感染医療学講座歯周病学分野）

Localization of tissue stem cells in periodontal ligament tissue

○Masahiro Watanabe, Masayo Abe, Keisuke Mukai, Atsushi Wada, Tadashi Yasuda, Toshiaki Shibutani

(Department of Periodontology, Division of Oral Infections and Health Sciences Asahi University School of Dentistry)

P-26
[2504]

ヒトPLAP-1発現アデノウイルスの作製

○梶川哲宏，山田　聡，粟田敏仁，山羽聡子，阪下裕美，津島賢一朗，村上伸也

（大阪大学　大学院歯学研究科　口腔分子免疫制御学講座（口腔治療学教室））

Construction of adenovirus expressing human PLAP-1

○Tetsuhiro Kajikawa, Satoru Yamada, Toshihito Awata, Satoko Yamaba, Hiromi Sakashita, Kenichiro Tsushima, Shinya Murakami

(Department of Periodontology, Osaka University Graduate School of Dentistry)

P-27
[3103]
ヒト歯槽骨骨膜由来細胞スフェロイド内にLIPUS照射によって出現した索状構造の研究
○前田賢太[1]，川津布美[1]，宮城直美[1]，日高恒輝[1]，尾崎　悠[1]，岩崎和人[1]，根本賢治[1]，
東　一善[1,2]，高橋　理[2]，出口眞二[1]
（神奈川歯科大学大学院歯周組織再生学講座[1]，神奈川歯科大学大学院神経組織発生学講座[2]）
The study of the cord expressed in spheroids of human alveolar bone periosteal cells by low-intensity pulsed ultrasound
○Kenta Maeda[1]，Fumi Kawatsu[1]，Naomi Miyagi[1]，Kouki Hidaka[1]，Yu Ozaki[1]，
Kazuto Iwasaki[1]，Kenji Nemoto[1]，Kazuyoshi Higashi[1,2]，Osamu Takahashi[2]，
Shinji Deguchi[1]
（Department of Periodontal Regeneration, Kanagawa Dental University Graduate School[1]，Department of Neuroanatomy, Histology and Embryology, Kanagawa Dental University Graduate School[2]）

P-28
[3103]
ヒト分散骨膜細胞の鶏胚漿尿膜における血管新生に及ぼす影響
○小林美登[1,2]，川瀬知之[1]，奥田一博[2]，吉江弘正[2]
（新潟大学　医歯学総合研究科　歯科基礎移植・再生学分野[1]，新潟大学　医歯学総合研究科　歯周診断・再建学分野[2]）
Angiogenic effects of human perioseal cells in chicken chorioallantoic membranes.
○Mito Kobayashi[1,2]，Tomoyuki Kawase[1]，Kazuhiro Okuda[2]，Hiromasa Yoshie[2]
（Division of Oral Bioengineering, Department of Tissue Regeneration and Reconstitution, Institute of Medicine and Dentistry, Niigata University[1]，Division of Periodontology, Department of Oral Biological Science, Institute of Medicine and Dentistry, Niigata University[2]）

P-29
[2504]
未分化間葉系幹細胞分化を制御する Wnts の発現におけるスフィンゴシン-1-リン酸の影響
○橋本陽子，松﨑英津子，東　克匡，西村英紀
（九州大学大学院歯学研究院　口腔機能修復学講座　歯周病学分野）
Sphingosine-1-phosphate modulates the expression of Wnts during the mesenchymal stem cell differentiation
○Yoko Hashimoto，Etsuko Matsuzaki，Katsumasa Higashi，Fusanori Nishimura
（Department of Periodontology, Division of Oral Rehabilitation, Faculty of Dental Science, Kyushu University）

P-30
[3103]
骨髄間葉系幹細胞の培養および継代過程における機能的解析
○石田　充，岩田倫幸，兼田英里，高橋慶太，柴　秀樹，栗原英見
（広島大学大学院医歯薬総合研究科　歯周病態学分野）
Functional analysis of mesenchymal stem cell in long term culture and passage process
○Shu Ishida，Tomoyuki Iwata，Eri Kaneda，Keita Takahashi，Hideki Shiba，
Hidemi Kurihara
（Hiroshima university department of periodontal medicine）

P-31
[2504]

マウス下顎切歯根尖部の多能性幹細胞におけるSox2の発現

○丸尾直樹[1]，岡村和彦[2]，谷口邦久[2]，坂上竜資[1]
（福岡歯科大学　口腔治療学講座　歯周病学分野[1]，福岡歯科大学　生体構造学講座　病態構造学分野[2]）

Sox2 expression in pluripotent stem cells from cervical loop of murine mandibular incisor

○Naoki Maruo[1]，Kazuhiko Okamura[2]，Kunihisa Taniguchi[2]，Ryuuji Sakagami[1]
（Department of Periodontology, Fukuoka dental college[1]，Department of Pathology, Fukuoka dental college[2]）

P-32
[2299]

ヒト脱分化脂肪細胞とヒト歯肉由来血管内皮細胞の共培養による血管内皮細胞分化の検討

○清水　豊[1]，坪川瑞樹[2]，丸山昂介[1]，佐藤　聡[1,3]
（日本歯科大学新潟生命歯学部歯周病学講座[1]，日本歯科大学新潟病院総合診療科[2]，日本歯科大学先端研究センター再生医療学[3]）

Induction and differentiation of human dedifferentiation fat cells co-culture with human gingival-endothelial cells

○Yutaka Shimizu[1]，Mizuki Tsubokawa[2]，Kosuke Maruyama[1]，Soh Sato[1,3]
（Department of Periodontology, The Nippon Dental University School of Life Dentistry at Niigata[1]，Comprehensive Dental Care, The Nippon Dental University Niigata Hospital[2]，Division of Cell Regeneration and Transplantation, The Nippon Dental University[3]）

P-33
[2299]

インディアンヘッジホッグシグナル阻害による歯周組織への影響

○安部雅世[1]，渡邉昌弘[1]，安田忠司[1]，永山元彦[2]，田沼順一[2]，渋谷俊昭[1]
（朝日大学歯学部口腔感染医療学講座歯周病学分野[1]，朝日大学歯学部口腔病態医療学講座口腔病理学分野[2]）

Influence on periodontium by the Indian hedgehog signaling inhibition

○Masayo Abe[1]，Masahiro Watanabe[1]，Tadashi Yasuda[1]，Motohiko Nagayama[2]，Junichi Tanuma[2]，Toshiaki Shibutani[1]
（Department of Periodontology, Division of Oral Infections and Health Science, Asahi University School of Dentistry[1]，Department of Oral Pathology, Division of Oral Pathogenesis and Disease Control, Asahi University School of Dentistry[2]）

P-34
[3103]

多孔質性カルシウム製材のタンパク質徐放性

○富永和也[1]，南堂百映[2]，西川哲成[1]，嘉藤弘仁[3]，岡村友玄[1]，和唐雅博[1]，田幡　元[4]，高橋貫之[4]，田口洋一郎[4]，梅田　誠[4]，田中昭男[1]
（大阪歯科大学口腔病理学講座[1]，大阪歯科大学大学院（歯周病学）[2]，大阪歯科大学大学院（病理学）[3]，大阪歯科大学歯周病学講座[4]）

Porous calcium materials have a sustained-release protein delivery system

○Kazuya Tominaga[1]，Momoe Nando[2]，Tetsunari Nishikawa[1]，Hirohito Kato[3]，Tomoharu Okamura[1]，Masahiro Wato[1]，Hajime Tabata[4]，Tsurayuki Takahashi[4]，Youichirou Taguchi[4]，Makoto Umeda[4]，Akio Tanaka[1]
（Department of Oral Pathology, Osaka Dental University[1]，Graduate school of Dentistry（Periodontology）, Osaka Dental University[2]，Graduate school of Dentistry（Pathology）, Osaka Dental University[3]，Department of Periodontology, Osaka Dental University[4]）

P-35
[2202]

ラット頭蓋冠上の骨新生における足場とシグナルの効果

○森慎一郎，石澤正晃，森田　聡，吉野浩正，高橋慶壮
（奥羽大学歯学部歯科保存学講座歯周病学分野）

Effects of scaffold and signals on the bone synthesis in the rat calvaria

○Shinichiro Mori，Masaaki Ishizawa，Satoru Morita，Hiromasa Yoshino，Keiso Takahashi
（Division of Periodontics, Department of Conservative Dentistry, Ohu University School of Dentistry）

P-36
[2504]

ゼラチンハイドロゲル，歯根膜細胞，rhFGF-2を併用した歯周組織再生－イヌ根分岐部骨欠損－

○星　　嵩[1]，秋月達也[1]，松浦孝典[1]，井川貴博[1]，竹内祥吾[1]，小野　彌[1]，丸山起一[1]，
小田　茂[2]，松井　誠[3]，田畑泰彦[3]，和泉雄一[1]
（東京医科歯科大学　大学院医歯学総合研究科　生体硬組織再生学講座　歯周病学分野[1]，
東京医科歯科大学　歯学部附属病院　歯科総合診療部[2]，京都大学　再生医科学研究所
生体組織工学部門　生体材料学分野[3]）

Periodontal regeneration using gelatin hydrogel, periodontal ligament cell and rhFGF-2 -Furcation bone defect model of beagle dogs-

○Shu Hoshi[1]，Tatsuya Akizuki[1]，Takanori Matsuura[1]，Takahiro Ikawa[1]，
Shogo Takeuchi[1]，Wataru Ono[1]，Kiichi Maruyama[1]，Shigeru Oda[2]，Makoto Matsui[3]，
Yasuhiko Tabata[3]，Yuichi Izumi[1]
（Department of Periodontology, Graduate School, Tokyo Medical and Dental University[1]，Oral Diagnosis and General Dentistry, University Hospital of Dentistry, Tokyo Medical and Dental University[2]，Department of Biomaterials, Field of Tissue Engineering, Institute for Frontier Medical Sciences, Kyoto University[3]）

P-37
[3104]

微小気泡と超音波遺伝子導入法を併用した歯肉への*in vivo*遺伝子導入

○菅野真莉加[1,2]，八島沙羅[2]，野口江美子[2]，菊池真理子[2]，滝口　尚[2]，須田玲子[2]，宮崎　隆[1]，
山本松男[2]
（昭和大学歯学部歯科保存学講座歯科理工学部門[1]，昭和大学歯学部歯周病学講座[2]）

in vivo gene delivery to gingiva using nanobubbles and ultrasound

○Marika Sugano[1,2]，Sara Yashima[2]，Emiko Noguchi[2]，Mariko Kikuchi[2]，
Takashi Takiguchi[2]，Reiko Suda[2]，Takashi Miyazaki[1]，Matsuo Yamamoto[2]
（Division of Oral Biomaterials and Technology, Department of Conservative Dentistry, Showa University School of Dentistry[1]，Department of Periodontology, Showa University School of Dentistry[2]）

P-38
[2499]

Par14はIRS-1と結合することによりインスリン誘発性のIRS-1リン酸化を増強し，糖・脂質代謝を向上させる

○新城尊徳[1]，岩下未咲[1]，永安慎太郎[1]，山下明子[1]，西村英紀[2]
（広島大学大学院　医歯薬保健学研究院　統合健康科学部門　健康増進歯学[1]，九州大学大学院歯学研究院　口腔機能修復学講座　歯周病学分野[2]）

Par14 associates with IRS-1, thereby enhancing insulin-induced IRS-1 phosphorylation and metabolic actions

○Takanori Shinjo[1]，Misaki Iwashita[1]，Shintaro Nagayasu[1]，Akiko Yamashita[1]，
Fusanori Nishimura[2]
（Graduate school of Biomedecal Sciences Division of Cervico Gnathostomatology Department of Dental Science for Health Promotion Hiroshima university[1]，Section of Periodontology Division of Oral Rehabilitation Faculty of Dental Science Kyushu University[2]）

P-39
[2299]

高グルコース条件下によるヒト歯根膜由来血管内皮細胞の影響

○丸山昂介[1]，坪川瑞樹[2]，清水　豊[1]，佐藤　聡[1,3]
（日本歯科大学新潟生命歯学部歯周病学講座[1]，日本歯科大学新潟病院総合診療科[2]，日本歯科大学先端研究センター再生医療学[3]）

Effect of high glucose on human periodontal ligament-endothelial cells

○Kosuke Maruyama[1]，Mizuki Tsubokawa[2]，Yutaka Shimizu[1]，Soh Sato[1,3]
（Department of Periodontology, The Nippon Dental University School of Life Dentistry at Niigata[1]，Comprehensive Dental Care, Tne Nippon Dental University Niigata Hospital[2]，Division of Cell Regeneration and Transplantation, The Nippon Dental University[3]）

P-40
[2202]

糖尿病モデルラットの歯周組織創傷治癒にfibroblast growth factor（FGF）-2が及ぼす影響

○備前島崇浩[1]，武内崇博[1]，石塚洋一[2]，小林友子[3]，勢島　典[1,4]，衣松高志[1,4]，太田幹夫[1]，齋藤　淳[1,4]
（東京歯科大学歯周病学講座[1]，東京歯科大学衛生学講座[2]，T.Yデンタルクリニック[3]，東京歯科大学口腔科学研究センター[4]）

Effect of fibroblast growth factor（FGF）-2 on the periodontal healing in a rat model of diabetes

○Takahiro Bizenjima[1]，Takahiro Takeuchi[1]，Yoichi Ishizuka[2]，Tomoko Kobayashi[3]，Fumi Seshima[1,4]，Takashi Kinumatsu[1,4]，Mikio Ota[1]，Atsushi Saito[1,4]
（Department of Periodontology[1]，Department of Epidemiology and Public Health, Tokyo Dental College[2]，T.Y Dental Clinic[3]，Oral Health Science Center, Tokyo Dental College[4]）

P-41
[2504]

Porphyromonas gingivalis LPSが2型糖尿病モデルラットの骨髄細胞の硬組織分化誘導に与える影響

○奥田麻貴子[1]，田口洋一郎[1]，小石玲子[1]，山脇　勲[1]，中田貴也[1]，山岸信博[2]，田中昭男[3]，梅田　誠[2]
（大阪歯科大学　大学院　歯学研究科（歯周病学専攻）[1]，大阪歯科大学歯周病学講座[2]，大阪歯科大学口腔病理学講座[3]）

Hard Tissue Differentiation by bone marrow cells extracted model rat with type2 diabetes mellitus after stimulation of *Porphyromonas gingivalis* LPS

○Makiko Okuda[1]，Yoichiro Taguchi[1]，Reiko Koishi[1]，Isao Yamawaki[1]，Takaya Nakata[1]，Nobuhiro Yamagishi[2]，Akio Tanaka[3]，Makoto Umeda[2]
（Graduate Sch.Dentistry（Dept.Periodontalogy）Osaka Dental Univ.[1]，Dept.Oral Periodontology,Osaka Dental Univ.[2]，Dept.Oral Pathology, Osaka Dental Univ.[3]）

P-42
[2504]

糖尿病患者における歯周病原性細菌の血清抗体価に関する調査

○飯島佑斗[1]，太田淳也[1]，深谷千絵[1]，笠井俊輔[1]，大石　匠[1]，赤松真也子[1]，森川　暁[1]，田子森順子[2]，江口　徹[2]，税所芳史[3]，河合俊英[3]，伊藤　裕[3]，中川種昭[1]
（慶應義塾大学医学部歯科・口腔外科学教室[1]，サンスター株式会社[2]，慶應義塾大学医学部腎臓内分泌代謝内科[3]）

Investigation of serum antibody titers of periodontopathic bacteria in diabetic patients

○Yuto Iijima[1]，Junya Ota[1]，Chie Fukaya[1]，Shunsuke Kasai[1]，Takumi Oishi[1]，Mayako Akamatsu[1]，Satoru Morikawa[1]，Junko Tagomori[2]，Toru Eguchi[2]，Yoshifumi Saisho[3]，Toshihide Kawai[3]，Hiroshi Ito[3]，Taneaki Nakagawa[1]
（Department of Dentistry and Oral Surgery, School of Medicine, Keio University[1]，Sunstar Inc.[2]，Division of Endocrinology, Metabolism and Nephrology Department of Internal Medicine Keio University, School of Medicine[3]）

P-43
[3001]

滋賀県における歯周病と糖尿病との関連性による歯科医科連携推進事業
＜第１報＞計画の立案、実行、評価について

○小川益弘[1,2]，高山真一[1,3]，眞岡淳之[1,4]，大西啓之[1,5]，森田　潤[1,6]
（滋賀県歯科医師会[1]，おがわ東歯科[2]，医療法人　優歯会　高山歯科医院[3]，真岡歯科医院[4]，おおにし歯科クリニック[5]，モリタ歯科医院[6]）

A promotion model for dental and medical care across in Shiga prefecture based on the association between periodontitis and diabetes.
-Making projects, actions, evaluations-

○Masuhiro Ogawa[1,2]，Shin-ichi Takayama[1,3]，Atsushi Sanaoka[1,4]，Keiji Oonishi[1,5]，Jun Morita[1,6]
（Shiga Dental Association[1]，Ogawa higashi dental clinic[2]，Medical corporation yushikai takayama dental clinic[3]，Sanaoka dental clinic[4]，Oonishi dental clinic[5]，Morita dental clinic[6]）

P-44
[2203]

滋賀県における歯周病と糖尿病との関連性による歯科医科連携推進事業
＜第２報＞糖尿病患者の歯周病原性細菌の検索

○高山真一[1,2]，小川益弘[1,3]，眞岡淳之[1,4]，大西啓之[1,5]，森田　潤[1,6]，内藤　徹[7]
（滋賀県歯科医師会[1]，医療法人　優歯会　高山歯科医院[2]，おがわ東歯科[3]，真岡歯科医院[4]，おおにし歯科クリニック[5]，モリタ歯科医院[6]，福岡歯科大学総合歯科学講座高齢者歯科学分野[7]）

A promotion model for dental and medical care across in Shiga prefecture based on the association between periodontitis and diabetes.
-A analysis of periodontopathic bacteria of diabetes patients-

○Shin-ichi Takayama[1,2]，Masuhiro Ogawa[1,3]，Atsushi Sanaoka[1,4]，Keiji Oonishi[1,5]，Jun Morita[1,6]，Toru Naito[7]
（Shiga Dental Association[1]，Medical Corporation Yushikai, Takayama Dental Clinic[2]，Ogawa Higashi Dental Clinic[3]，Sanaoka Dental Clinic[4]，Oonishi Dental Clinic[5]，Morita Dental Clinic[6]，Section of Geriatric Dentistry, Department of General Dentistry, Fukuoka Dental College[7]）

P-45
[2499]

Porphyromonas gingivalis 感染が関節リウマチ発現に及ぼす影響についての実験的解析

○山川真宏，應原一久，加治屋幹人，橘高瑞穂，藤田　剛，柴　秀樹，栗原英見
（広島大学大学院医歯薬保健学研究院　応用生命科学部門　歯周病態学研究室）

Experimental analysis of *Porphyromonas gingivalis* infection affected the expression of rheumatoid arthritis

○Masahiro Yamakawa，Kazuhisa Ouhara，Mikihito Kajiya，Mizuho Kittaka，Tsuyoshi Fujita，Hideki Shiba，Hidemi Kurihara
（Department of periodontal medicine, division of frontier medical science, Hiroshima University graduate school of biomedical sciences.）

P-46
[2402]

関節リウマチ患者における歯周状態のTNF標的療法反応性に及ぼす影響

○横山智子[1]，小林哲夫[1,2]，岡田　萌[1]，吉江弘正[1]
（新潟大学大学院医歯学総合研究科歯周診断・再建学分野[1]，新潟大学医歯学総合病院歯科総合診療部[2]）

Effect of periodontal condition on clinical response to tumor necrosis factor-targeted therapy in patients with rheumatoid arthritis

○Tomoko Yokoyama[1], Tetsuo Kobayashi[1,2], Moe Okada[1], Hiromasa Yoshie[1]
(Division of Periodontology, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences[1], General Dentistry and Clinical Education Unit, Niigata University Medical and Dental Hospital[2])

P-47
[2203]

*Porphyromonas gingivalis*口腔感染により進展する動脈硬化におけるインフラマソームの関与

○山口陽平[1]，落合智子[2]，小林良喜[2]，瀧澤智美[2]，安藤智博[1]
（東京女子医科大学　医学部　歯科口腔外科学教室[1]，日本大学　松戸歯学部　口腔免疫学講座[2]）

Involvement of the inflammasome in atherosclerosis to progress by oral infection with *Porphyromonas gingivalis*

○Yohei Yamaguchi[1], Tomoko Ochiai[2], Ryoki Kobayashi[2], Tomomi Takizawa[2], Tomohiro Ando[1]
(Tokyo Wemen's Medical University School of Medicine Department of Oral Surgery[1], Nihon University School of Dentistry at Matsudo Department of Oral Immunology[2])

P-48
[2402]

歯周病の新重症度分類を用いた心臓血管疾患患者の分析

○岩井由紀子[1]，武藤昭紀[1]，海瀬聖仁[1]，窪川恵太[1]，三木　学[1]，今井　剛[1]，石岡康明[1]，高橋弘太郎[1]，尾崎友輝[1]，田口　明[2]，吉成伸夫[1]
（松本歯科大学歯科保存学第一講座[1]，松本歯科大学歯科放射線学講座[2]）

Analysis of cardiovascular disease patient using the new severity classification of periodontal disease.

○Yukiko Iwai[1], Akinori Muto[1], Kiyohito Kaise[1], Keita Kubokawa[1], Manabu Miki[1], Tsuyoshi Imai[1], Yasuaki Ishioka[1], Kotaro Takahashi[1], Yuki Ozaki[1], Akira Taguchi[2], Nobuo Yoshinari[1]
(Department of Periodontology,School of Dentistry,Matumoto Dental University[1], Department of Oral and Maxillofacial,School of Dentistry,Matumoto Dental University[2])

P-49
[2499]

歯周炎と骨密度の関係にIL-6遺伝型が与える影響の解析

○花井悠貴[1]，杉田典子[1]，葭原明弘[2]，王　燕銘[1]，宮崎秀夫[3]，吉江弘正[1]
（新潟大学大学院医歯学総合研究科　摂食環境制御学講座　歯周診断・再建学分野[1]，新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔生命福祉学講座　口腔保健学分野[2]，新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔健康科学講座　予防歯科学分野[3]）

The effect of IL-6 gene polymorphism on the relationship between bone mineral density and periodontitis.

○Yuki Hanai[1], Noriko Sugita[1], Akihiro Yoshihara[2], Yanming Wang[1], Hideo Miyazaki[3], Hiromasa Yoshie[1]
(Division of Periodontology, Department of Oral Biological Science, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences.[1], Division of Oral Science for Health Promotion, Department of Oral Health and Welfare, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences.[2], Division of Preventive Dentistry, Department of Oral Health Science, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences.[3])

P-50
[2402]
新規マウスモデルを用いた非アルコール性脂肪性肝炎（NASH）に対する予防及び治療効果の検討
○小沼邦葉
（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野）
Eicosapentaenoic acid ameliorates non-alcoholic steatohepatitis in a novel mouse model using Melanocortin-4 receptor-deficient mice
○Kuniha Konuma
（Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences,Tokyo Medical and Dental University）

P-51
[2499]
入院中の妊婦における歯周組織の状態
○横山知美[1]，久野彰子[1]，鈴木麻美[1]，新井貴子[1]，内山恵理[1]，児玉実穂[1]，川端伊久乃[2]，中井章人[2]
（日本歯科大学附属病院　総合診療科　マタニティ歯科外来[1]，日本医科大学多摩永山病院　女性診療科 産科[2]）
Periodontal status of pregnant women in the hospital
○Tomomi Yokoyama[1]，Akiko Hisano[1]，Asami Suzuki[1]，Takako Arai[1]，Eri Uchiyama[1]，Miho Kodama[1]，Ikuno Kawabata[2]，Akihito Nakai[2]
（Division of General Dentistry, Prenatal Dentistry, The Nippon Dental University Hospital[1]，Department of Obstetrics and Gynecology, Nippon Medical School Tama Nagayama Hospital[2]）

P-52
[2906]
唾液を用いた高齢者の口腔健康状態把握のための基盤的研究
○福井　誠，玉木直文，伊藤博夫
（徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部予防歯学分野）
Research for oral health monitoring of elderly people using saliva.
○Makoto Fukui，Naofumi Tamaki，Hiro-o Ito
（Department of Preventive Dentistry, Institute of Health Biosciences, The University of Tokushima Graduate School）

P-53
[3102]
歯根穿孔と歯周骨内欠損を併発した部位に対して超高気孔率ハイドロキシアパタイトにて対処した症例：３ヶ月予後
○白井義英
（白井歯科）
A case of superporous hydroxyapatite for the treatment of periodontal defect because of root perforation : 3 months
○Yoshihide Shirai
（Shirai Dental Clinic）

P-54
[2504]
重度のニフェジピン歯肉増殖症患者に対し、SRPおよび歯周外科治療で良好な結果を得た一症例
○宮田　隆[1]，滝沢賢太[2]，高山史年[2]，中村茂雄[2]，野村愛美[2]，吉野由佳梨[2]，林　洋介[2]，佐藤貴映[2]，壱岐聰一郎[2]，赤倉毅彦[2]，馬場恵利子[2]，監物　真[2]，谷野　弦[2]
（特活）歯科医学教育国際支援機構[1]，ペリオ会歯周病専門医研修会[2]）
A clinical satisfactory case by SRP and periodontal surgery for nifedipine-induced gingival hyperplasia
○Takashi Miyata[1]，Kenta Takizawa[2]，Fumitoshi Takayama[2]，Shigeo Nakamura[2]，Emi Nomura[2]，Yukari Yoshino[2]，Yousuke Hayashi[2]，Takaharu Satoh[2]，Souichirou Iki[2]，Takehiko Akakura[2]，Eriko Baba[2]，Makoto Kenmotsu[2]，Gen Yano[2]
（Organization of International Support for Dental Education[1]，PSTP[2]）

P-55
[2504]

慢性歯周炎に対する抗菌光線力学療法の有効性に関する臨床的検討

○林　鋼兵，辰巳順一，成田宗隆，寺西麻理奈，小林朋裕，葛山賢司，石井麻紀子，
谷田部一大，申　基喆
（明海大学歯学部　口腔生物再生医工学講座　歯周病学分野）

The clinical consideration about the validity of the antimicrobial photodynamic therapy to chronic periodontitis

○Kohei Hayashi, Junichi Tatsumi, Munetaka Narita, Marina Teranishi,
Tomohiro Kobayashi, Kenji Katsurayama, Makiko Ishii, Kazuhiro Yatabe, Kitetsu Shin
(Division of Periodontology, Department of Oral Biology and Tissue Engineering, Meikai University School of Dentistry)

P-56
[2308]

慢性歯周炎の急性症状に対するシタフロキサシン経口投与の効果について

○笠井俊輔[1]，深谷千絵[1]，井原雄一郎[1]，富田幸代[2]，齋藤　淳[2]，中川種昭[1]
（慶應義塾大学医学部　歯科・口腔外科学教室[1]，東京歯科大学　歯周病学講座[2]）

Clinical and microbiological evaluation of systemic sitafloxacin administration in the treatment of acute periodontal lesions

○Shunsuke Kasai[1], Chie Fukaya[1], Yuichiro Ihara[1], Sachiyo Tomita[2], Atsushi Saito[2],
Taneaki Nakagawa[1]
(Department of Dentistry and Oral Surgery, School of Medicine, Keio University[1], Department of Periodontology, Tokyo Dental College[2])

P-57
[2504]

シタフロキサシン経口投与による歯周炎急発部位の細菌叢の変化と薬剤感受性の検討

○富田幸代[1]，笠井俊輔[2]，藤田貴久[1]，大久保信貴[1]，井原雄一郎[2]，藤本芳弘[3]，齋藤　淳[1]，
中川種昭[2]
（東京歯科大学歯周病学講座[1]，慶應義塾大学医学部　歯科・口腔外科学教室[2]，藤本歯科医院[3]）

Effect of systemic administration of sitafloxacin on microbial profile and antimicrobial susceptibility pattern in acute periodontal lesions

○Sachiyo Tomita[1], Shunsuke Kasai[2], Takahisa Fujita[1], Nobuki Okubo[1], Yuichiro Ihara[2],
Yoshihiro Fujimoto[3], Atsushi Saito[1], Taneaki Nakagawa[2]
(Department of Periodontology, Tokyo Dental College[1], Department of Dentistry and Oral Surgery, School of Medicine, Keio University[2], Fujimoto Dental Clinic[3])

P-58
[2504]

歯周病安定期治療中の活動性歯周ポケットに対する経口抗菌療法の細菌学的効果（第2報）

○中島貴子[1]，伊藤晴江[1]，奥井隆文[3]，中島麻由佳[2,3]，宮下博考[2,3]，多部田康一[3]，山崎和久[2]
（新潟大学医歯学総合病院　歯科総合診療部[1]，新潟大学大学院医歯学総合研究科　口腔保健学分野[2]，新潟大学大学院医歯学総合研究科　歯周診断・再建学分野[3]）

Microbiological effects of systemic antimicrobials on active periodontal pockets in SPT

○Takako Nakajima[1], Harue Ito[1], Takafumi Okui[3], Mayuka Nakajima[2,3],
Hirotaka Miyashita[2,3], Koichi Tabeta[3], Kazuhisa Yamazaki[2]
(General Dentistry and Clinical Education Unit, Niigata University Medical and Dental Hospital[1], Division of Oral Science for Health Promotion, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences[2], Division of Periodontology, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences[3])

P-59
[2504]
フルオロアルミノシリケートガラス分散液による歯根面へのプラーク付着防止効果の検討
○黒瀬慎太郎，白川　哲，宮崎綾子，鈴木琢磨，千見寺亮吉，八島章博，五味一博
（鶴見大学歯学部歯周病学講座）
The examination of plaque prevention effect to the root surface with the fluoroaluminosilicate glass dispersion liquid.
○Shintaro Kurose, Satoshi Shirakawa, Ayako Miyazaki, Takuma Suzuki, Akiyoshi Chikenji, Akihiro Yashima, Kazuhiro Gomi
（Tsurumi University School of Dental Medicine Department of Periodontology）

P-60
[3102]
アセス®専用試作歯ブラシのプラーク除去効果の検討
○白川　哲[1]，氏家優子[1]，河井智美[1]，大木亜悠子[2]，吉峰正彌[2]，小倉喜一郎[2]，鴨井久博[2]，鈴木丈一郎[1]，五味一博[1]
（鶴見大学歯学部歯周病学講座[1]，日本医科大学千葉北総病院歯科[2]）
Effects of a newly designed toothbrush for the application of ACESS® on the plaque removal.
○Satoshi Shirakawa[1], Yuko Ujiie[1], Tomomi Kawai[1], Ayuko Ohki[2], Masaya Yoshimine[2], Kiichiro Ogura[2], Hisahiro Kamoi[2], Joichiro Suzuki[1], Kazuhiro Gomi[1]
（Tsurumi University School of Dental Mecdicine, Department of Periodontology.[1], Nippon Medical School Chiba-Hokusoh Hospital, Department of Dentistry.[2]）

P-61
[2504]
電子歯ブラシのプラーク抑制効果
○安原雄介，田中敬子，高野琢也，今村亮介，木ノ内聡，小林宏明，和泉雄一
（東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 生体支持組織学講座 歯周病学分野）
Effect of ion toothbrush for plaque control
○Yusuke Yasuhara, Keiko Tanaka, Takuya Takano, Ryosuke Imamura, Satoshi Kinouchi, Hiroaki Kobayashi, Yuichi Izumi
（Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University）

P-62
[3002]
音波式電動歯ブラシと歯ブラシの清掃効率の比較検討
○田中真喜[1]，上村泰子[2]，吉野敏明[1]
（吉野歯科診療所　歯周病インプラントセンター[1]，株式会社 フィリップス エレクトロニクス ジャパン[2]）
The comparison of cleaning effect of electric toothbrush and toothbrush.
○Maki Tanaka[1], Yasuko Kamimura[2], Toshiaki Yoshino[1]
（YOSHINO Dental Office Perio-Implant Center[1], Philips Electronics Japan,Ltd.[2]）

P-63
[3002]
リステリン®ナチュラルケアの*Streptococcus mutans*バイオフィルムに対する膜傷害効果
○竹中彰治，興地隆史
（新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔健康科学講座う蝕学分野）
The membrane disruption of *Streptococcus mutans* biofilm using Listerine® Naturalcare
○Shoji Takenaka, Takashi Okiji
（Division of Cariology, Operative Dentistry and Endodontics, Department of Oral Health Science, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences）

P-64
[2599]

歯周炎患者における塩酸クロルヘキシジンおよびCPC配合洗口液の抗菌作用

○杉田典子[1]，中曽根直弘[1]，花井悠貴[1]，高橋昌之[2]，伊藤晴江[1]，両角俊哉[1]，久保田健彦[1]，奥田一博[1]，吉江弘正[1]
（新潟大学大学院　医歯学総合研究科　摂食環境制御学講座　歯周診断・再建学分野[1]，ウエルテック株式会社[2]）

Microbiological effects of mouth rinse with chlorhexidine hydrochloride and CPC for patients with periodontitis

○Noriko Sugita[1], Naohiro Nakasone[1], Yuki Hanai[1], Masayuki Takahashi[2], Harue Ito[1], Toshiya Morozumi[1], Takehiko Kubota[1], Kazuhiro Okuda[1], Hiromasa Yoshie[1]
(Division of Periodontology, Department of Oral BiologicalScience, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences[1], Weltec Corporation[2])

P-65
[2504]

オゾン水を用いた含嗽による口腔内細菌への殺菌効果

○根本賢治，宮島恒一，鷲見敦司，青木令子，杉原俊太郎，小野智嗣，岩崎恵子，伊藤　文，岩﨑和人，出口眞二
（神奈川歯科大学大学院歯周組織再生学講座）

Bactericidal effect on the oral bacteria by gargling with ozonized water

○Kenji Nemoto, Koichi Miyajima, Atsushi Sumi, Noriko Aoki, Shuntaro Sugihara, Satoshi Ono, Keiko Iwasaki, Aya Ito, Kazuto Iwasaki, Shinji Deguchi
(Department of Periodontal Regeneration, Kanagawa Dental University Graduate School)

P-66
[2206]

電解酸性機能水によって誘導される human beta-defensin 2 のシグナル伝達経路の解明

○五條堀孝廣[1]，浅野正岳[2,3]，鈴木邦治[4]，汐見　登[4]，西田哲也[4,5]，伊藤公一[6]，小木曾文内[4,5]
（日本大学大学院歯学研究科 歯学専攻 応用口腔科学分野[1]，日本大学歯学部 病理学教室[2]，日本大学歯学部 総合歯学研究所 生体防御部門[3]，日本大学歯学部 保存学教室 歯周病学講座[4]，日本大学歯学部 総合歯学研究所 高度先端医療研究部門[5]，日本大学歯学部[6]）

The signal transduction pathway of human beta-defensin 2 up-regulated by acid electrolyzed functional water treatment

○Takahiro Gojoubori[1], Masatake Asano[2,3], Kuniharu Suzuki[4], Noboru Shiomi[4], Tetsuya Nishida[4,5], Koichi Ito[6], Bunnai Ogiso[4,5]
(Division of Applied Oral Sciences, Nihon University Graduate School of Dentistry[1], Department of Pathology, Nihon University School of Dentistry[2], Division of Immunology and pathobiology, Nihon University School of Dentistry[3], Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry[4], Division of Advanced Dental Treatment, Dental Research Center, Nihon University School of Dentistry[5], Nihon University School of Dentistry[6])

P-67
[2299]

プロバイオティクス乳酸菌Lactobacilus cripatus（KT-11）による歯周組織における抗炎症性効果

○田口千恵子[1]，小林良喜[2]，有川量崇[1]，飛田啓輔[3]，齋藤真規[4]，落合智子[2]，那須郁夫[1]
（日本大学松戸歯学部公衆予防歯科学講座[1]，日本大学松戸歯学部口腔免疫学講座[2]，株式会社キティーバイオ事業部[3]，日本大学松戸歯学部口腔微生物学講座[4]）

Probiotic bacterium, Lactobacillus crispatus KT-11 induced Preventive effect for Periodontal Diseases

○Chieko Taguchi[1]，Ryoki Kobayashi[2]，Kazumune Arikawa[1]，Keisuke Tobita[3]，Masanori Saito[4]，Tomoko Ochiai[2]，Ikuo Nasu[1]
（Department of Preventive and Public Oral Health,School of dentistry at Matsudo, Nihon University[1]，Department of Oral Immunology, School of dentistry at Matsudo, Nihon University[2]，Kitti Co.[3]，Department of Oral Bacteriology,School of dentistry at Matsudo, Nihon University[4]）

P-68
[2504]

口腔清掃後の歯肉溝滲出液（GCF）に観察された出血反応（Hemoglobin）の推移

○倉治竜太郎[1]，伊藤　弘[1]，石井マイケル大宜[1]，橋本修一[2]，沼部幸博[1]
（日本歯科大学　生命歯学部　歯周病学講座[1]，日本歯科大学　生命歯学部　共同利用研究センター・アイソトープ研究施設[2]）

Observation of bleeding reaction in gingival crevicular fluid（GCF）after oral hygiene

○Ryutaro Kuraji[1]，Hiroshi Ito[1]，Michael Hiroaki Ishii[1]，Shuichi Hashimoto[2]，Yukihiro Numabe[1]
（Department of Periodontology, The Nippon Dental University, School of Life Dentistry at Tokyo[1]，Dental Research Institute, Radio Isotope Center, The Nippon Dental University, School of Life Dentistry Tokyo[2]）

P-69
[2504]

歯肉溝滲出液（GCF）中Hemoglobin（Hb）検出を応用した歯周病迅速診断キットの概要

○沼部幸博[1]，伊藤　弘[1]，石井マイケル大宜[1]，倉治竜太郎[1]，橋本修一[2]
（日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座[1]，日本歯科大学生命歯学部共同利用研究所[2]）

Periodontal Disease Diagnosis System using Detection of Hemoglobin（Hb）in GCF

○Yukihiro Numabe[1]，Hiroshi Ito[1]，Michael Hiroaki Ishii[1]，Ryutaro Kuraji[1]，Shuichi Hashimoto[2]
（Department of Periodontology, The Nippon Dental University, School of Life Dentistry at Tokyo[1]，Dental Research Institute, Radio Isotope Center, The Nippon Dental University, School of Life Dentistry Tokyo[2]）

P-70
[2504]

喫煙は歯周治療における超過医療費因子となりうるか？ -禁煙治療の歯科保険導入を目指して-

○伊藤　弘[1]，沼部幸博[1]，橋本修一[2]，森田　学[3]，稲垣幸司[4]，埴岡　隆[5]，王　宝禮[6]，藤井健男[7]，山本龍生[8]，両角俊哉[9]

（日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座[1]，日本歯科大学生命歯学部共同利用研究センター・アイソトープ研究施設[2]，岡山大学大学院医歯薬学総合研究科予防歯科学分野[3]，愛知学院大学短期大学部歯科衛生学科[4]，福岡歯科大学口腔保健学講座[5]，大阪歯科大学歯科医学教育開発室[6]，松本歯科大学病院総合診療科[7]，神奈川歯科大学社会歯科学講座[8]，新潟大学大学院医歯学総合研究科歯周診断・再建学分野[9]）

Does the smoking become the factor of excess health care cost in the periodontal treatment? -For the introduction of dental health insurance on the smoking cessation treatment-

○Hiroshi Ito[1], Yukihiro Numabe[1], Shuichi Hashimoto[2], Manabu Morita[3], Koji Inagaki[4], Takashi Hanioka[5], Pao-li Wang[6], Takeo Fujii[7], Tatsuo Yamamoto[8], Toshiya Morozumi[9]

（Department of Periodontology, The Nippon Dental University, School of Life Dentistry at Tokyo[1], Dental Research Institute, Radio Isotope Center, The Nippon Dental University, School of Life Dentistry Tokyo[2], Department of Preventive Dentistry, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences[3], Department Dental Hygiene, Aichi-Gakuin University Junior College[4], Department of Preventive and Public Health Dentistry, Fukuoka Dental College[5], Department of Innovation in Dental Education, Osaka Dental College[6], Department of General Dentistry, Matsumoto Dental University Hospital[7], Department of Dental Sociology, Kanagawa Dental University[8], Division of Periodontology, Department of Oral Biological Science, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Science[9]）

P-71
[2302]

イムノクロマト法を用いた歯肉溝滲出液中のカルプロテクチン測定による歯周病診断

○木戸淳一[1]，永田俊彦[1]，多部田康一[2]，山崎和久[3]，吉江弘正[2]，渡辺　久[4]，和泉雄一[4]，須田玲子[5]，山本松男[5]，柴　秀樹[6]，栗原英見[6]，柳田　学[7]，北村正博[7]，南部敏之[8]，水野光春[8]，村上伸也[7]

（徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部　歯周歯内治療学分野[1]，新潟大学大学院医歯学総合研究科　歯周診断・再建学分野[2]，新潟大学大学院医歯学総合研究科　口腔保健学分野[3]，東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科　歯周病学分野[4]，昭和大学歯学部　歯周病学講座[5]，広島大学大学院医歯薬保健学研究院　歯周病態学研究室[6]，大阪大学大学院歯学研究科　口腔分子免疫制御学講座[7]，株式会社　松風　研究開発部[8]）

Diagnosis of periodontal diseases by an immunochromatography method determining calprotectin level in gingival crevicular fluid

○Jun-ichi Kido[1], Toshihiko Nagata[1], Koichi Tabeta[2], Kazuhisa Yamazaki[3], Hiromasa Yoshie[2], Hisashi Watanabe[4], Yuichi Izumi[4], Reiko Suda[5], Matsuo Yamamoto[5], Hideki Shiba[6], Hidemi Kurihara[6], Manabu Yanagita[7], Masahiro Kitamura[7], Toshiyuki Nambu[8], Mitsuharu Mizuno[8], Shinya Murakami[7]

（Department of Periodontology and Endodontology, Institute of Health Biosciences, The University of Tokushima Graduate School[1], Division of Periodontology, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences[2], Division of Oral Science for Health Promotion, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences[3], Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University[4], Department of Periodontology, Showa University School of Dentistry[5], Department of Periodontal Medicine, Hiroshima University Graduate School of Biomedical Sciences[6], Department of Periodontology, Osaka University Graduate School of Dentistry[7], Research and Development, Shofu Inc.[8]）

P-72
[2504]

唾液中細菌検査および血漿抗体価検査によるSPT期進行の予知判定

○角田衣理加[1]，中川種昭[2]，両角俊哉[3]，野村義明[1]，川浪雅光[4]，高橋慶壮[5]，佐藤　聡[6]，齋藤　淳[7]，三邉正人[8]，小方頼昌[9]，和泉雄一[10]，伊藤公一[11]，沼部幸博[12]，吉成伸夫[13]，野口俊英[14]，梅田　誠[15]，西村英紀[16]，原　宜興[17]，野口和行[18]，花田信弘[1]，高柴正悟[19]，吉江弘正[20]

（鶴見大学歯学部探索歯学講座[1]，慶應義塾大学医学部　歯科・口腔外科学教室[2]，新潟大学医歯学総合病院　予防・保存系歯科　歯周病科[3]，北海道大学大学院歯学研究科　口腔健康科学講座　歯周・歯内療法学教室[4]，奥羽大学歯学部　歯科保存学講座　歯周病学分野[5]，日本歯科大学新潟生命歯学部　歯周病学講座[6]，東京歯科大学　歯周病学講座[7]，文教通り歯科クリニック[8]，日本大学松戸歯学部　歯周治療学講座[9]，東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 生体支持組織学系専攻　生体硬組織再生学講座 歯周病学分野[10]，日本大学[11]，日本歯科大学生命歯学部　歯周病学講座[12]，松本歯科大学　歯科保存学第1講座[13]，愛知学院大学歯学部　歯周病学講座[14]，大阪歯科大学　歯周病学講座[15]，九州大学大学院歯学研究院　口腔機能修復学講座　歯周病学分野[16]，長崎大学大学院医歯薬学総合研究科　医療科学専攻　展開医療科学講座　歯周病学分野[17]，鹿児島大学大学院医歯学総合研究科　先進治療科学専攻　顎顔面機能再建学講座　歯周病学分野[18]，岡山大学大学院医歯薬学総合研究科　病態制御科学専攻　病態機構学講座　歯周病態学分野[19]，新潟大学大学院医歯学総合研究科　口腔生命科学専攻　摂食環境制御学講座　歯周診断・再建学分野[20]）

Salivary and plasma biomarkers for predicting the progression of chronic periodontitis during supportive periodontal therapy

○Erika Kakuta[1], Taneaki Nakagawa[2], Toshiya Morozumi[3], Yoshiaki Nomura[1], Masamitsu Kawanami[4], Keiso Takahashi[5], Soh Sato[6], Atsushi Saito[7], Masato Minabe[8], Yorimasa Ogata[9], Yuichi Izumi[10], Koichi Ito[11], Yukihiro Numabe[12], Nobuo Yoshinari[13], Toshihide Noguchi[14], Makoto Umeda[15], Fusanori Nishimura[16], Yoshitaka Hara[17], Kazuyuki Noguchi[18], Nobuhiro Hanada[1], Shogo Takashiba[19], Hiromasa Yoshie[20]

(Department of Translational Research, Tsurumi University School of Dental Medicine[1], Department of Dentistry and Oral Surgery, School of Medicine, Keio University[2], Division of Periodontology, Department of Oral Biological Science, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences[3], Division of Periodontology and Endodontology, Department of Oral Health Science, Hokkaido University Graduate School of Dental Medicine[4], Division of Periodontics, Department of Conservative Dentistry, Ohu University School of Dentistry[5], Department of Periodontology, The Nippon Dental University School of life Dentistry at Niigata[6], Department of Periodontology, Tokyo Dental College[7], Bunkyo-Dori Dental Clinic[8], Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo[9], Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University[10], Nihon University[11], Department of Periodontology, The Nippon Dental University School of Life Dentistry at Tokyo[12], Department of Periodontology, School of Dentistry, Maatsumoto Dental University[13], Department of Periodontology, School of Dentistry, Aichi Gakuin University[14], Department of Periodontology, Osaka Dental University[15], Section of Periodontology, Division of Oral Rehabilitation, Faculty of Dental Science, Kyushu University[16], Department of Periodontology, Unit of Translational Medicine, Nagasaki University Graduate School of Biomedical Sciences[17], Department of Periodontology, Kagoshima University Graduate School of Medical and Dental Sciences[18], Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences[19], Division of Periodontology, Department of Oral Biological Science, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences[20])

P-73
[2504]

歯周ポケット内細菌検査および血漿抗体価検査によるSPT期進行の予知判定

○野村義明[1]，中川種昭[2]，両角俊哉[3]，菅谷　勉[4]，鈴木史彦[5]，阿部祐三[6]，大井麻子[7]，髙野聡美[8]，中山洋平[9]，小林宏明[10]，菅野直之[11]，関野　愉[12]，深谷千絵[2]，吉成伸夫[13]，福田光男[14]，河野智生[15]，藤瀬　修[16]，吉村篤利[17]，中村利明[18]，角田衣理加[1]，高柴正悟[19]，吉江弘正[20]

（鶴見大学歯学部　探索歯学講座[1]，慶應義塾大学医学部　歯科・口腔外科学教室[2]，新潟大学医歯学総合病院　予防・保存系歯科　歯周病科[3]，北海道大学大学院歯学研究科　口腔健康科学講座　歯周・歯内療法学教室[4]，奥羽大学歯学部　口腔外科学講座　歯科麻酔学分野[5]，日本歯科大学新潟病院　総合診療科[6]，東京歯科大学　歯周病学講座[7]，文教通り歯科クリニック[8]，日本大学松戸歯学部　歯周治療学講座[9]，東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 生体支持組織学系専攻　生体硬組織再生学講座 歯周病学分野[10]，日本大学歯学部 保存学教室 歯周病学講座[11]，日本歯科大学生命歯学部　歯周病学講座[12]，松本歯科大学　歯科保存学第１講座[13]，愛知学院大学歯学部　歯周病学講座[14]，大阪歯科大学　歯周病学講座[15]，九州大学大学院歯学研究院　口腔機能修復学講座　歯周病学分野[16]，長崎大学大学院医歯薬学総合研究科　医療科学専攻　展開医療科学講座　歯周病学分野[17]，鹿児島大学大学院医歯学総合研究科　先進治療科学専攻　顎顔面機能再建学講座 歯周病学分野[18]，岡山大学大学院医歯薬学総合研究科　病態制御科学専攻　病態機構学講座　歯周病態学分野[19]，新潟大学大学院医歯学総合研究科　口腔生命科学専攻　摂食環境制御学講座　歯周診断・再建学分野[20]）

Bacterial and plasma biomarkers for predicting the progression of chronic periodontitis during supportive periodontal therapy

○Yoshiaki Nomura[1], Taneaki Nakagawa[2], Toshiya Morozumi[3], Tsutomu Sugaya[4], Fumihiko Suzuki[5], Yuzo Abe[6], Asako Makino-oi[7], Satomi Takano[8], Yohei Nakayama[9], Hiroaki Kobayashi[10], Naoyuki Sugano[11], Satoshi Sekino[12], Chie Fukaya[2], Nobuo Yoshinari[13], Mitsuo Fukuda[14], Tomoo Kono[15], Osamu Fujise[16], Atsutoshi Yoshimura[17], Toshiaki Nakamura[18], Erika Kakuta[1], Shogo Takashiba[19], Hiromasa Yoshie[20]

(Department of Translational Research, Tsurumi University School of Dental Medicine[1], Department of Dentistry and Oral Surgery, School of Medicine, Keio University[2], Division of Periodontology, Department of Oral Biological Science, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences[3], Division of Periodontology and Endodontology, Department of Oral Health Science, Hokkaido University Graduate School of Dental Medicine[4], Division of Dental Anesthesiology, Department of Oral Surgery, Ohu University School of Dentistry[5], Comprehensive Dental Care, The Nippon Dental University Niigata Hospital[6], Department of Periodontology, Tokyo Dental College[7], Bunkyo-Dori Dental Clinic[8], Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo[9], Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University[10], Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry[11], Department of Periodontology, The Nippon Dental University School of Life Dentistry at Tokyo[12], Department of Periodontology, School of Dentistry, Maatsumoto Dental University[13], Department of Periodontology, School of Dentistry, Aichi Gakuin University[14], Department of Periodontology, Osaka Dental University[15], Section of Periodontology, Division of Oral Rehabilitation, Faculty of Dental Science, Kyushu University[16], Department of Periodontology, Unit of Translational Medicine, Nagasaki University Graduate School of Biomedical Sciences[17], Department of Periodontology, Kagoshima University Graduate School of Medical and Dental Sciences[18], Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences[19], Division of Periodontology, Department of Oral Biological Science, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences[20])

P-74
[2203]
歯肉溝滲出液中の*Tannerella forsythia* forsythia detaching factorに対する分解酵素活性の治療効果判定への応用
○大西英知，小野裕貴，呂　宗彦，岡田和之，難波智美，大塚秀春，林丈一朗，申　基喆
（明海大学歯学部口腔生物再生医工学講座歯周病学分野）
Application of proteolytic activity against *Tannerella forsythia* forsythia detaching factor in gingival crevicular fluid to assessment of therapeutic effect
○Hidetomo Onishi, Yuki Ono, Munehiko Ro, Kazuyuki Okada, Satomi Nanba, Hideharu Otsuka, Joichiro Hayashi, Kitetsu Shin
(Division of Periodontology, Department of Oral Biology & Tissue Engineering, School of Dentistry, Meikai University)

P-75
[2609]
各種フッ素含有歯磨剤および試作フッ素未含有歯磨剤のチタン表面に与える腐食の影響
○五味由季子，長﨑満里子，三澤絵里，梶山創太郎，斉藤まり，長野孝俊，五味一博
（鶴見大学歯学部歯周病学講座）
The effect of corrosion on titanium surface by fluorine component or fluorine non-component toothpaste.
○Yukiko Gomi, Mariko Nagasaki, Eri Misawa, Soutarou Kajiyama, Mari Saitou, Takatoshi Nagano, Kazuhiro Gomi
(Tsurumi University, School of Dental Medicine, Department of Periodontology)

P-76
[2609]
各種セメントのエックス線不透過性に関する研究
○小川智久[1]，岩田　洋[2]，大住真理[1]，遠藤雅徳[3]，小林　博[4]
（日本歯科大学附属病院　総合診療科[1]，日本歯科大学附属病院　歯科放射線・口腔病理診断科[2]，日本歯科大学附属病院[3]，表参道小林デンタルクリニック[4]）
comparative study of the radiopacity of cements
○Tomohisa Ogawa[1], Hiroshi Iwata[2], Mari Osumi[1], Masanori Endou[3], Hiroshi Kobayashi[4]
(The Nippon Dental University Hospital General Dentistry[1], The Nippon Dental University Hospital Dvision of Oral Diagnosis[2], The Nippon Dental University Hospital[3], Omotesendo Kobayashi dental clinic[4])

P-77
[2598]
歯学科学生に対する歯周ポケット測定訓練用顎模型の訓練効果
○原田悠介[1]，須永昌代[2]，木下淳博[2]
（東京医科歯科大学　歯学部　歯学科[1]，東京医科歯科大学　図書館情報メディア機構教育メディア開発部[2]）
Training Effectiveness of a Dental Model for the Practice of Periodontal Pocket Probing on Dental Students.
○Yusuke Harada[1], Masayo Sunaga[2], Atsuhiro Kinoshita[2]
(School of Dentistry, Faculty of Dentistry, Tokyo Medical and Dental University[1], Department of Educational Media Development, Institute for Library and Media Information Technology, Tokyo Medical and Dental University[2])

P-78
[2113]

特微量を用いたパノラマX線写真における頸部石灰化領域についての誤検出領域の削除方法の検討

○内田啓一[1]，棟安実治[2]，浅野　晃[3]，原田裕典[2]，三木　学[4]，海瀬聖仁[4]，窪川恵太[4]，武藤昭紀[4]，吉成伸夫[4]，田口　明[1]
（松本歯科大学　歯科放射線学講座[1]，関西大学システム理工学部[2]，関西大学総合情報学部[3]，松本歯科大学歯科保存学第1講座[4]）

A review of methods for removing false detected region of calcified area in the neck in the panoramic image using a feature quantity

○Keiichi Uchida[1]，Mitsuji Muneyasu[2]，Akira Asano[3]，Hironori Harada[2]，Manabu Miki[4]，Kiyohito Kaise[4]，Keita Kubokawa[4]，Akinori Muto[4]，Nobuo Yoshinari[4]，Akira Taguchi[1]
（Department of Oral and Maxillofacial Radiology, Matsumoto Dental University[1]，Faculty of EngineeringScience,Kansai University[2]，Faculty of Infomatics,Kansai University[3]，Department of Periodontology , Matsumoto Dental University[4]）

P-79
[2305]

メインテナンスと歯科衛生士の問題について

○南崎信樹，田中千加，吹上裕美
（南崎歯科医院）

The problem of maintenance and dental hygienist

○Nobuki Minamizaki，Chika Tanaka，Hiromi Fukiage
（minamizaki dental office）

P-80
[2599]

高萩市民における角化歯肉幅と歯周組織の健康状態との関連性について－２年間の縦断研究結果－

○関野　愉，高橋亮一，沼部幸博
（日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座）

The relationship between the width of keratinized gingiva and periodontal health in Takahagi City－A 2-year longitudinal study－

○Satoshi Sekino，Ryoichi Takahashi，Yukihiro Numabe
（The Nippon Dental University, Department of Periodontology, School of Life Dentistry at Tokyo）

P-81
[2112]

ラオスにおける口腔衛生環境向上に向けた看護師に対する技術支援

○和田有希子[1,2]，宮田　隆[2]，石井宏明[2]，谷野　弦[2]，林　洋介[2]，櫻井まい[2]，井上直美[2]，宮田こずえ[2]
（新宿パークタワー歯科[1]，特活）歯科医学教育国際支援機構[2]）

Technical Support of Oral Health Promotion for General Nurses in Lao PDR.

○Yukiko Wada[1,2]，Takashi Miyata[2]，Hiroaki Ishii[2]，Gen Yano[2]，Yosuke Hayashi[2]，Mai Sakurai[2]，Naomi Inoue[2]，Kozue Miyata[2]
（Shinjuku Park Tower Dental Clinic[1]，Organization of International Support for Dental Education[2]）

臨床（認定医・専門医）ポスター S-01～S-56

【演題番号】
［研修コード］

DP-28
［2504］

最優秀臨床ポスター賞受賞（第56回春季学術大会） 再掲

矯正治療後に認められた侵襲性歯周炎患者の各ライフステージにおける治療経過と長期予後

○渡辺　久
（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野）

Long prognosis and treatment outcome at each life stage of aggressive periodontitis patient appeared after orthodontic treatment

○Hisashi Watanabe
（Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University）

DP-38
［2504］

優秀臨床ポスター賞受賞（第56回春季学術大会） 再掲

姉妹に認められた広汎型侵襲性歯周炎に対して包括的歯周治療を行った症例

○二宮雅美，板東美香，村田裕美，生田貴久，木戸淳一，永田俊彦
（徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部　歯周歯内治療学分野）

A case report of comprehensive periodontal treatments for generalized aggressive periodontitis in two sisters

○Masami Ninomiya，Mika Bando，Hiromi Murata，Takahisa Ikuta，Jun-ichi Kido，Toshihiko Nagata
（Department of Periodontology and Endodontology, Institute of Health Biosciences, The University of Tokushima Graduate School）

S-01
［2504］

重度慢性歯周疾患に対して、咬合の確保により良好な予後を得た一症例

○丹羽一仁
（医療法人　にわ歯科）

A study on the excellent effects of maintain occlusion stability on severe chronic periodontitis

○Kazuhito Niwa
（Niwa Dental Clinic Medical Coporation）

S-02
［2504］

広汎型重度慢性歯周炎患者に対する一症例

○入佐弘介[1]，藤岡洋記[2]，出口浩也[2]，村上　慶[2]
（いりさ歯科医院[1]，慶歯科医院[2]）

A case report of generalized severe chronic periodontitis

○Kosuke Irisa[1]，Hiroki Fujioka[2]，Hiroya Deguchi[2]，Kei Murakami[2]
（Irisa Dental Clinic[1]，Kei Dental Clinic[2]）

S-03
［2504］

限局型侵襲性歯周炎に対し包括的に治療を行った一症例

○横田　悟
（横田歯科クリニック）

Comprehensive treatment of localized aggressive periodontitis

○Satoru Yokota
（Yokota dental clinic）

S-04
[2504]
広汎型中等度慢性歯周炎患者に対し包括的治療を行った1症例
○石井洋行
（石井歯科医院）
A case report of comprehensive periodontal treatment for generalized moderate chronic periodontitis
○Hiroyuki Ishii
（Ishii Dental Clinic）

S-05
[2504]
広汎型中等度慢性歯周炎患者に対して包括的治療を行った一症例
○山下　智
（山下歯科医院）
A case report of comprehensive treatment for a patient with generalized moderate chronic periodontitis
○Satoshi Yamashita
（Yamashita dental clinic）

S-06
[2504]
広汎型重度慢性歯周炎患者に対して包括的治療を行った1症例
○奥谷暢広
（エーデルワイスデンタルクリニック）
A case report of comprehensive treatment of a generalized severe chronic periodontitis patient
○Nobuhiro Okutani
（Edelweiss Dental Clinic）

S-07
[2801]
重度慢性歯周炎患者に包括的治療を行った症例
○武井賢郎
（たけい歯科クリニック）
The case of comprehensive treatment for severe chronic periodontitis patient
○Kenro Takei
（takei dental clinic）

S-08
[2905]
骨格性下顎前突症を伴う広汎型重度慢性歯周炎に包括的治療を行った一症例
○白方良典[1]，山本芳丈[2]，野口和行[1]
（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科　歯周病学分野[1]，鹿児島大学大学院医歯学総合研究科　矯正学分野[2]）
Comprehensive treatment of a severe chronic periodontitis patient with skeltal Class three: A case report
○Yoshinori Shirakata[1]，Yoshitake Yamamoto[2]，Kazuyuki Noguchi[1]
（Kagoshima University Graduate School of Medical and Dental Sciences Department of Periodontology[1]，Kagoshima University Graduate School of Medical and Dental Sciences Department of Orthodontics[2]）

S-09
[2504]
広汎型重度慢性歯周炎患者に対して包括的治療を行った一症例
○谷　真彦，谷　芳子
（谷歯科医院）
A case report of comprehensive treatment for generalized severe chronic periodontitis
○Masahiko Tani，Yoshiko Tani
（Tani Dental Clinic）

S-10
[2504]
重度慢性歯周病患者に対して根分岐部病変罹患歯根移植歯を支台歯として応用し口腔機能回復を行った一症例
○吉野隆司
（ユーロ歯周病センター）
A Clinical case report of autotransplantation using furcation involved tooth
○Takashi Yoshino
（Center for Euro Periodontal Therapy）

S-11
[2504]
臼歯部咬合崩壊を伴う広汎型重度慢性歯周炎患者に対し包括的治療を行った10年経過症例
○西村紳二郎
（医療法人社団　恵聖会　中央ファーストデンタルクリニック）
A case report of comprehensive treatment for severe chronic periodontitis with posterior bite collapse followed up for 10 years
○Shinjiro Nishimura
（Chuo First Dental Clinic）

S-12
[2504]
根分岐部病変を伴う慢性歯周炎患者に対し歯根分離および自然挺出にて対応した一症例
○讃井彰一，田中　麗，福田隆男，豊田敬介，後村　亮，山道研介，西村英紀
（九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座歯周病学分野）
A case report of root separation and tooth extrusion for chronic periodontitis with furcation involvement
○Terukazu Sanui，Urara Tanaka，Takao Fukuda，Kyosuke Toyoda，Ryo Atomura，Kensuke Yamamichi，Fusanori Nishimura
（Section of Periodontology, Division of Oral Rehabilitation, Faculty of Dental Science, Kyushu University）

S-13
[2504]
広汎型重度慢性歯周炎患者の1症例
○瀬戸康博
（瀬戸歯科クリニック）
A case report of generalized severe chronic periodontitis patient
○Yasuhiro Seto
（SETO DENTAL CLINIC）

S-14
[2504]
広汎型慢性歯周炎患者の１症例
○竹山煥一
（タケヤマ歯科）
A case report of generalized periodontitis
○Kanichi Takeyama
（Takeyama dental clinic）

S-15
[2504]
予後不安な歯の保存に努めた慢性歯周炎症例
○斎田寛之
（斉田歯科医院）
Conservative therapy of compromised teeth on a patient with chronic periodontitis; A case repot.
○Hiroyuki Saida
（SAIDA DENTAL CLINIC）

S-16
[2504]
*P.g.*菌の関与が強く疑われる広汎型侵襲性歯周炎患者の１症例
○岩田隆紀
（東京女子医科大学　先端生命医科学研究所）
A case report of aggressive periodontitis associated with Porphyromonas gingivalis
○Takanori Iwata
(Institute of Advanced Biomedical Engineering and Science, Tokyo Women's Medical University)

S-17
[2504]
病的歯牙移動を伴う重度慢性歯周炎に対する歯周病学的アプローチにより歯牙の位置が修正された一症例
○服部　義[1]，菅野文雄[1]，豊田真基[3]，武内謙典[2]，西堀雅一[2]
（六本木ヒルズ西堀歯科[1]，西堀歯科[2]，豊田歯科[3]）
Periodontal treatment of severe periodontitis associated with pathologically teeth migration
○Tadashi Hattori[1]，Fumio Kanno[1]，Masamoto Toyoda[3]，Masamoto Takeuchi[2]，Masakazu Nishibori[2]
(Roppongi hills nishibori dental clinic[1]，Nishibori dental clinic[2]，Toyoda dental clinic[3])

S-18
[2504]
重度の広汎型慢性歯周炎患者の上顎右側第一大臼歯にトンネリングを行った経過症例
○中原達郎
（ドルフィンデンタルクリニック）
A case report of chronic periodontitis patient with tunnel preparation for maxillary first molar
○Tatsuro Nakahara
(DOLPHIN DENTAL CLINIC)

S-19
[2504]
侵襲性歯周炎患者の一症例
○合田征司
（大阪歯科大学生化学講座）
A case report of aggressive periodontitis patient
○Seiji Goda
(Depertment of Biochemistry, Osaka Dental University)

S-20
[2504]
広汎型侵襲性歯周炎患者の治療経過と長期予後
○上稲葉隆
（上稲葉歯科医院）
A case of generalized aggressive periodontitis and long-term prognosis
○Takashi Kamiinaba
(Kamiinaba Dental Clinic)

S-21
[2504]
広汎型侵襲性歯周炎患者に歯周組織再生療法を含む包括的歯周治療を行った一症例
○萩原さつき
（東京医科歯科大学歯学部附属病院歯周病外来）
A case report of comprehensive periodontal treatment with periodontal regenerative therapy for generalized aggressive periodontitis
○Satsuki Hagiwara
(Department of Periodontology, Dental Hospital, Tokyo Medical and Dental University)

S-22
[2504]
広汎型侵襲性歯周炎患者にエムドゲイン®を用いた歯周組織再生療法と矯正治療を行った一症例
○玉木理一郎，奈良嘉峰，菅井健二
（医療法人　社団　菅井歯科医院）
A case report of generalized aggressive periodontitis patient treated with periodontal regenerative therapy using Emdogain® and orthodontic treatment
○Riichiro Tamaki，Yoshitaka Nara，Kenji Sugai
（Sugai dental clinic）

S-23
[2402]
薬物性歯肉増殖症を伴う慢性歯周炎患者に対して非外科的療法を行い改善が認められた一症例
○唐木俊英
（とうき歯科医院）
A case report of non -surgical periodontal treatment for chronic periodontitis patient with drug-induced gingival overgrowth
○Toshihide Toki
（Tohki Dental Clinic）

S-24
[2504]
著しい歯肉増殖を伴う広汎型重度慢性歯周炎の一症例
○川畑正樹，松田恵子，新屋敷初美
（医療法人皓歯会　かわばた歯科医院）
A case report of severe generalized chronic periodontitis with marked gingival overgrowth
○Masaki Kawabata，Keiko Matsuda，Hatsumi Shinyashiki
（Kawabata Dental Clinic）

S-25
[2504]
臼歯部咬合支持が失われた広汎型中等度慢性歯周炎患者にコーヌスクローネコンビネーションデンチャーで対応した1症例
○森　公祐[1]，保坂　均[2]
（森デンタルクリニック[1]，医療法人さつき会　ほさか歯科[2]）
A case report of generalized moderate chronic periodontitis patient with posterior bite collapse improved by conus crowned telescopic system.
○Kousuke Mori[1]，Hitoshi Hosaka[2]
（Mori Dental Clinic[1]，Hosaka Dental Office[2]）

S-26
[2504]
1次・2次性咬合性外傷による高度な歯周組織破壊に対して咬合調整・固定と歯周外科を行った21年経過症例
○齋藤　彰[1]，齋藤恵美子[2]，加藤　熙[3]
（北海道大学大学院歯学研究科　口腔機能学講座　リハビリ補綴学教室[1]，北海道大学大学院歯学研究科　口腔健康科学講座　歯周・歯内療法学教室[2]，加藤歯科医院[3]）
A case report treated with occlusal adjustment and slpint therapy for chronic periodontitis with primary and secondary occlusal trauma followed up for 21 years
○Akira Saito[1]，Emiko Saito[2]，Hiroshi Kato[3]
（Department of Oral Rehabilitation, Division of Oral Functional Science, Hokkaido University Graduate School of Dental Medicine[1]，Department of Periodontology and Endodontology, Division of Oral Health Science, Hokkaido University Graduate School of Dental Medicine[2]，Kato Dental Clinic[3]）

S-27
[2504]
咬合崩壊を伴う重度慢性歯周炎に対し歯周基本治療および歯周補綴で対応した一症例
○片桐さやか，竹内康雄
（東京医科歯科大学大学院 生体硬組織再生学講座 歯周病学分野）
A case report of treatment for a severe chronic periodontitis with bite collapse: Treated with periodontal initial preparation and prosthesis
○Sayaka Katagiri，Yasuo Takeuchi
（Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Science, Tokyo Medical and Dental University）

S-28
[2504]
犬歯誘導の付与により、進行を抑制できた一症例
○黒田智子[1,2]，野崎剛徳[2]，山田　聡[2]，北村正博[2]，村上伸也[2]
（くろだ歯科・矯正歯科[1]，大阪大学歯学部附属病院　口腔治療・歯周科[2]）
A case report of occlusal treatment by the reconstruction of cuspid guided occlusion
○Tomoko Kuroda[1,2]，Takenori Nozaki[2]，Satoru Yamada[2]，Masahiro Kitamura[2]，Shinya Murakami[2]
（Kuroda Dental Office[1]，Department of Periodontology, Osaka University Dental Hospita[2]）

S-29
[2504]
咬合分析により重度骨縁下欠損の病態を把握して治療を行った慢性歯周炎患者の15年の経過報告
○高島昭博
（医療法人　高島歯科医院）
Fifteen-years following treatment of chronic periodontitis with severe intra-bony defects by analysis of occlusion
○Akihiro Takashima
（Medical Corporation Takashima Dental Clinic）

S-30
[2504]
広汎型重度慢性歯周炎患者に対しGTR法を用いて歯周治療を行った一症例
○横山正樹[1]，小方頼昌[1,2]
（日本大学松戸歯学部歯周治療学講座[1]，日本大学松戸歯学部口腔科学研究所[2]）
A case report of periodontal treatment with GTR for generalized chronic periodontitis patient
○Masaki Yokoyama[1]，Yorimasa Ogata[1,2]
（Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo[1]，Research Institute of Oral Science, Nihon University School of Dentistry at Matsudo[2]）

S-31
[2504]
広汎性慢性歯周炎患者に対して歯周組織再生療法と歯周形成外科を行い7年経過した一症例
○難波　崇[1]，田中公文[2]，齋藤　淳[3]
（難波歯科医院[1]，田中デンタルクリニック[2]，東京歯科大学歯周病学講座[3]）
A case report of a generalaized chronic periodontal patienr improved by periodontal regeneration therapy and periodontal plastic surgery for 7 years follow up
○Takashi Namba[1]，Koubun Tanaka[2]，Atsushi Saito[3]
（Namba Dntal Clinic[1]，Tanaka Dental Clinic[2]，Department of Periodontology,Tokyo Dental College[3]）

S-32
[2504]
咬合性外傷を伴う慢性歯周炎患者にエムドゲイン®ゲルを用いた組織再生療法を行った一症例
○高井英樹[1,2]，小方頼昌[1,2]
（日本大学松戸歯学部歯周治療学講座[1]，日本大学松戸歯学部口腔科学研究所[2]）
A case report of regeneration treatment using Emdogein®gel for chronic periodontitis with occlusal trauma
○Hideki Takai[1,2]，Yorimasa Ogata[1,2]
（Depatment of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Matusdo[1], Institute of Oral Science, Nihon University School of Dentistry at Matusdo[2]）

S-33
[2504]
広汎型慢性歯周炎患者に対し歯周組織再生療法を行った一症例
○大串　博[1]，荒木久夫[2]
（医療法人博道会　大串歯科医院[1]，明海大学PDI埼玉歯科診療所[2]）
A case report of guided tissue regeneration treatment for generalized
○Hiroshi Ohgushi[1]，Hisao Araki[2]
（Ohgushi Dental Clinic[1]，Meikai University, PDI Saitama Dental Clinic[2]）

S-34
[2504]
臼歯部咬合支持を回復し前歯部に再生療法を行い10年経過した症例
○成川正之，畑　浩美
（なるかわ歯科医院）
A case report; Ten years result of periodontal regenerative therapy with the rehabilitation of posterior bite collapse
○Masayuki Narukawa，Hiromi Hata
（Narukawa dental clinic）

S-35
[2504]
重度の慢性歯周炎患者に対し歯周再生療法と上皮下結合組織移植術を行った一症例
○福島恒介，保坂　均
（医療法人さつき会　ほさか歯科）
A case report of periodontal regeneration therapy and subepithelial connective tissue grafts for severe chronic periodontitis.
○Kousuke Fukushima，Hitoshi Hosaka
（Hosaka Dental Office）

S-36
[2504]
歯肉辺縁レベルに留意して歯周治療を行った一症例
○能登　隆，保坂　均
（医療法人さつき会　ほさか歯科）
A case report of periodontal therapy considered with leveling of the gingival margin.
○Takashi Noto，Hitoshi Hosaka
（Hosaka Dental Office）

S-37
[2504]
根尖にまで及ぶ唇側歯槽骨の裂開に対して歯周組織再生療法と根面被覆を試みた症例
○平嶋雄一[1]，保坂　均[2]
（ひらしま歯科[1]，医療法人さつき会　ほさか歯科[2]）
A case report of attempts to root coverage and periodontal regeneration therapy for dehiscence of labil alveolar bone extending until the apical.
○Yuichi Hirashima[1]，Hitoshi Hosaka[2]
（Hirashima Dental Clinic[1]，Hosaka Dental Office[2]）

S-38
[2504]
慢性歯周炎患者に対して歯周組織再生療法を用いた一症例
○樋口和子[1,2]
（すずき歯科医院[1]，樋口歯科医院[2]）
A case report of periodontal regenerative therapy for chronic periodontitis patient.
○Kazuko Higuchi[1,2]
（Suzuki dental clinic[1]，Higuchi dental clinic[2]）

S-39
[2504]
限局型侵襲性歯周炎に対して歯周組織再生療法を行った一症例
○加部晶也，鈴木温子，吉武　秀，樽澤里美，内田剛也
（医療法人社団　内剛会　内田歯科医院）
A case report of periodontal regenerative therapy for localized aggressive periodontitis.
○Akinari Kabe，Atsuko Suzuki，Shu Yositake，Satomi Tarusawa，Takeya Uchida
（Uchida dental clinic）

S-40
[2504]
広範型慢性歯周炎患者に再生療法を含む外科処置とMTMで対応した症例
○栗原孝幸[1]，大野知子[2]
（記念歯科[1]，福岡歯科大学 口腔顔面美容医療センター[2]）
A case of generalized chronic periodontitis treated with regenerative periodontal surgery and minor tooth movement
○Takayuki Kurihara[1]，Tomoko Ono[2]
（Kinen Dental Clinic[1]，Fukuoka Dental College Medical Dental Hospital Oro-facial Plastic Medical Center[2]）

S-41
[2504]
広汎型中等度および限局型重度慢性歯周炎患者に歯周組織再生療法を用いた一症例
○岸田　衛[1]，伊藤公一[2]
（経堂デンタルケアクリニック[1]，日本大学歯学部　特任教授[2]）
A case report of periodontal regenerative therapy for a generalized mild and a localized severe chronic periodontitis patient.
○Mamoru Kishida[1]，Koichi Ito[2]
（Kyodo Dental Care Clinic[1]，Professor, Nihon University School of Dentistry[2]）

S-42
[2504]
思春期に発症した下顎前歯歯肉退縮に結合組織移植と口腔前庭拡張術で対応した一症例
○吉村篤利
（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科歯周病学分野）
A case report of mandibular incisor gingival recessions developed in puberty treated with connective tissue grafts and vestibular extension
○Atsutoshi Yoshimura
（Department of Periodontology, Nagasaki University Graduate School of Biomedical Sciences）

S-43
[2605]
中等度慢性歯周炎に対して上顎前歯部の審美的改善を含む包括的治療を行った一症例
○村田雅史
（村田歯科医院）
A case report of comprehensive treatment with clinical crown lengthening procedure for a generalized chronic periodontitis patient
○Masashi Murata
（Murata Dental Clinic）

S-44
[2504]
歯周外科処置と再生療法によって安定した予後が得られた慢性歯周炎の一症例
○原　博章，石原彰子
（ファミール歯科）
A case report of periodontal surgery and priodontal regenerative therapy for chronic periodontitis
○Hiroaki Hara，Akiko Ishihara
（Famille dental clinic）

S-45
[2504]
歯内－歯周病変を伴った広汎型重度慢性歯周炎患者に歯周組織再生療法を適用した一症例
○増田勝実[1,2]，藤波弘州[3]，渋川義宏[3]
（福岡歯科[1]，東京歯科大学　水道橋病院[2]，東京歯科大学　口腔健康臨床科学講座[3]）
A case report of the periodontal regeneration therapy for severe generalized chronic periodontitis with endodontic lesions combined with periodontal lesions
○Katsumi Masuda[1,2]，Koushu Fujinami[3]，Yoshihiro Shibukawa[3]
（Fukuoka Dental Clinic[1]，Sudoubashi Hospital Tokyo Dental College[2]，Department of Clinical Oral Health Science Tokyo Dental College[3]）

S-46
[2305]
上顎前歯部にフレアーアウトを伴った慢性歯周炎患者の12年経過症例
○景山正登[1]，伊藤公一[2]
（景山歯科医院[1]，日本大学歯学部特任教授[2]）
A chronic periodontitis patient with flareout of maxillary anterior teeth : A case report over 12 years
○Masato Kageyama[1]，Koichi Ito[2]
（Kageyama Dental Clinic[1]，Professor,Nihon University School of Dentistry[2]）

S-47
[2504]
前歯部のフレアーアウトを伴う広汎型重度慢性歯周炎患者に包括的診療を行った一症例
○宮島恒一[1]，鷲見敦司[1]，杉原俊太郎[1]，小野智嗣[1]，青木令子[1]，岩崎恵子[1]，伊藤　文[1]，出口眞二[2]
（神奈川歯科大学附属病院　歯周病科[1]，神奈川歯科大学　大学院　歯学研究科　歯周組織再生学[2]）
A case report of comprehensive treatment to the severe chronic periodontitis patients with a flare out of the anterior
○Koichi Miyajima[1]，Atushi Sumi[1]，Shuntaro Sugihara[1]，Satoshi Ono[1]，Noriko Aoki[1]，Keiko Iwasaki[1]，Aya Itou[1]，Sinnji Deguchi[2]
（Kanagawa dental university hospital department of periodontics[1]，Department of periodontal regeneration kanagawa dental university[2]）

S-48
[2504]
フレアーアウトを伴う歯周炎患者に歯周矯正を行った一症例
○福田隆男，豊田敬介，讃井彰一，田中　麗，後村　亮，山道研介，西村英紀
（九州大学病院　歯周病科）
A case report of periodontal and orthodontic treatment for chronic periodontitis with flare-out anterior teeth
○Takao Fukuda，Kyosuke Toyoda，Terukazu Sanui，Urara Tanaka，Ryo Atomura，Kensuke Yamamichi，Fusanori Nishimura
（Department of Periodonology, Kyushu University Hospital）

S-49
[2504]
重度慢性歯周炎患者に歯周－矯正治療を行った一症例
○江俣壮一
（江俣歯科医院）
A case report of periodontal-orthodontic threapy for advanced periodontitis patient
○Soichi Emata
（Emata Dental Clinic）

S-50
[2504]
中等度慢性歯周炎患者に対して歯周病治療および矯正治療を行った13年経過症例
○前田明浩[1]，鬼塚得也[2]
（パール歯科クリニック[1]，福岡歯科大学[2]）
A case report of periodontal treatment and orthodontic treatment for moderate chronic periodontitis followed up for 13years
○Akihiro Maeda[1]，Tokuya Onitsuka[2]
（Pearl Dental Clinic[1]，FUKUOKA DENTAL COLLEGE[2]）

S-51
[2504]
矯正治療とインプラント治療を併用した重度慢性歯周炎患者の一症例
○阪本貴司，森川紗里，山下美緒，下谷晃代
（医療法人 白鵬会 阪本歯科）
A case report of comprehensive treatment with orthodontic therapy and dental implant for severe chronic periodontitis.
○Takashi Sakamoto，Sari Morikawa，Mio Yamashita，Akiyo Shimotani
（Sakamoto Dental Clinic）

S-52
[2504]
慢性歯周炎患者に対してインプラント治療を行った一症例
○日髙敏郎[1]，日髙恒輝[1,2]，菅原礼子[1]，折笠靖女[1]，出口眞二[2]
（日高歯科医院[1]，神奈川歯科大学大学院歯周組織再生学講座[2]）
A case report of implant treatment for chronic periodontitis patient
○Toshirou Hidaka[1]，Kouki Hidaka[1,2]，Reiko Sugawara[1]，Sizuko Orikasa[1]，Shinji Deguchi[2]
（Hidaka Dental Clinic[1]，Department of Periodontal Regeneration, Kanagawa Dental University Graduate School[2]）

S-53
[2504]
インプラント周囲炎に対して再生療法を行った一症例
○高橋貫之，河野智生，田幡　元，木村大輔，重松伸寛，國領遙香，梅田　誠
（大阪歯科大学歯周病学講座）
A case report of a regenerative therapy for peri-implantitis
○Tsurayuki Takahashi，Tomoo Kouno，Hajime Tabata，Daisuke Kimura，Nobuhiro Shigematsu，Haruka Kokuryou，Makoto Umeda
（Osaka Dental University）

S-54
[2504]
広汎型慢性歯周炎患者に対して包括的治療を行った23年にわたる長期症例
○氏家　久，伊藤公一
（医療法人社団　育永会　氏家歯科）
A case report of comprehensive treatment for generalized chronic periodontitis 23 years follow up
○Hisashi Ujiie，Koichi Ito
（Ujiie Dental Clinic）

S-55
[2504]
広汎型重度慢性歯周炎患者におこなった包括的治療における長期（25年間）咬合管理
○平野治朗[1]，大八木孝昌[2]，安田直正[1]，富樫裕一郎[1]
（平野歯科医院[1]，歯科おおやぎ[2]）
Long-term occlusion management in the comprehensive treatment performed to the severe generalized chronic periodontitis for 25 years.
○Jiro Hirano[1], Takamasa Ohyagi[2], Naomasa Yasuda[1], Yuichiro Togashi[1]
(Hirano Dental Office[1], Dental Ohyagi[2])

S-56
[2504]
認定医取得の際に提出した症例の現在28年経過症例
○廣瀬哲之
（有楽歯科）
The first case of 6 documented cases
○Tetsushi Hirose
(Yuraku Dental Office)

歯科衛生士症例ポスター H-01～H-16

【演題番号】
［研修コード］

H-01
[2504]
歯周ポケットの分布型を考慮した歯周治療
○小林真永美，深井浩一，加藤まり
（深井・加藤歯科医院）
Periodontal treatment in consideration of a distribution type of periodontal pocket
○Manami Kobayashi, Koichi Fukai, Mari Kato
(Fukai /Kato Dental Clinic)

H-02
[2504]
20年以上ブラッシング習慣の無い患者に対し歯周基本治療を行った一症例
○永田鈴佳，池田康男
（池田歯科医院）
A case report of initial periodontal therapy for the patient with non tooth brushing habit for over 20 years.
○Reika Nagata, Yasuo Ikeda
(Ikeda Dental Clinic)

H-03
[2504]
前歯部フレアアウトを伴う重度慢性歯周炎患者に対して包括的に治療を行った1症例
○橋本衣里菜，大澤　愛，雨宮　花，若林美和，雨宮　啓
（藤沢歯科ペリオ・インプラントセンター）
A case report of comprehensive treatment for severe chronic periodontitis with flared anterior teeth
○Irina Hashimoto, Ai Osawa, Hana Amemiya, Miwa Wakabayashi, Kei Amemiya
(FUJISAWA DENTAL PERIO IMPLANT CENTER)

H-04
[3001]

歯周メインテナンス治療中に実施される再SRPの治療効果と関連する臨床的診査項目の探索

○加藤由香[1,2]，藤瀬　修[3]，竹下正章[3]，三浦真由美[3]，濱地貴文[3]，西村英紀[3]
（九州大学病院臨床教育研修センター歯周病科[1]，学校法人博多学園博多メディカル専門学校歯科衛生士科[2]，九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座歯周病学分野[3]）

Investigation of clinical parameters associated with treatment outcome of re-SRP performed in periodontal maintenance therapy

○Yuka Kato[1,2], Osamu Fujise[3], Masaaki Takeshita[3], Mayumi Miura[3], Takafumi Hamachi[3], Fusanori Nishimura[3]
(Department of Periodontics, Clinical Education Study Center, Kyushu University Hospital[1], Department of Dental Hygienist, Hakata Medical Technical College[2], Section of Periodontology, Division of Oral Rehabilitation, Faculty of Dental Science, Kyushu University[3])

H-05
[2504]

歯周病が再発し、改善した歯周病患者の症例

○田辺里美
（木村歯科クリニック）

One case of the periodontal disease patient who periodontal disease recurred,and was improverd

○Satomi Tanabe
(Kimura dental clinc)

H-06
[2504]

咬合性外傷を伴った慢性歯周炎の一症例

○遠藤祐香[1]，坂井由紀[1]，中村俊美[2]，高塩智子[2]，阿部祐三[2]，佐藤　聡[3]
（日本歯科大学新潟病院歯科衛生科[1]，日本歯科大学新潟病院総合診療科[2]，日本歯科大学新潟生命歯学部歯周病学講座[3]）

A Case Report of Generalized Chronic Periodontitis Patient with Occlusal Trauma

○Yuka Endo[1], Yuki Sakai[1], Toshimi Nakamura[2], Tomoko Takashio[2], Yuzo Abe[2], Soh Sato[3]
(Department of Dental Hygiene Program, The Nippon Dental University, Niigata Hospital[1], Comprehensive Dental Care, The Nippon Dental University Niigata Hospital[2], Department of Periodontology, The Nippon Dental University School of Life Dentistry at Niigata[3])

H-07
[2504]

対応に苦慮した慢性歯周炎患者の一例

○渡辺　薫，泉川　彩，杉原則子，鈴木和子，逢坂文博
（おおさか歯科医院）

A case of refractory chronic periodontitis: a 7-year follow up

○Kaoru Watanabe, Saya Izumikawa, Noriko Sugihara, Kazuko Suzuki, Fumihiro Oosaka
(Oosaka Dental Clinic)

H-08
[2504]

広汎型重度慢性歯周炎患者の15年経過症例からみる歯周基本治療の重要性

○橋爪由美子
（宮下歯科医院）

The importance of initial periodontal treatment in generalized severe chronic periodontitis patient followed up for 15 years

○Yumiko Hashizume
(Miyashita Dental Office)

H-09
[2504]
歯周補綴の維持に努めた20年経過症例
○片山奈美
（村松歯科医院）
20 years long term supportive periodontal therapy for periodontal prothesis, A case report.
○Nami Katayama
（MURAMATU DENTAL CLINIC）

H-10
[2504]
全身疾患を伴った慢性歯周炎患者の一症例
○佐藤怜美
（社会医療法人　誠光会　草津総合病院）
A case of chronic periodontitis with systemic disease.
○Remi Sato
（KUSATU General Hospital）

H-11
[2504]
歯周基本治療後に改善を認めた２型糖尿病と薬物性歯肉増殖症を伴う慢性歯周炎の一症例
○金山由美子[1]，深井浩一[1,2]，加藤まり[1]
（深井・加藤歯科医院[1]，新潟大学大学院医歯学総合研究科予防歯科学分野[2]）
Improvement of gingival hyperplasia and HbA1c with the basic treatment of chronic periodontitis:A case report
○Yumiko Kanayama[1]，Koichi Fukai[1,2]，Mari Kato[1]
（Fukai-Kato Dental Clinic[1]，Dept. of Oral Health Science, Niigata Univ. Graduate School of Medical and Dental Sciences[2]）

H-12
[2504]
尋常性天疱瘡に歯周病を併発した患者に歯周基本治療を行い良好な結果を得られた一症例
○十川裕子[1]，竹内康雄[2]，片桐さやか[2,4]，木村文香[3]，難波佳子[1]，小田　茂[3]，足達淑子[1]，和泉雄一[2]
（東京医科歯科大学　歯学部附属病院　歯科衛生保健部[1]，東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科　歯周病学分野[2]，東京医科歯科大学　歯学部附属病院 歯科総合診療部[3]，ハーバード大学医学部附属ジョスリン糖尿病センター　リサーチフェロー[4]）
Improvement of periodontitis with pemphigus vulgaris by nonsurgical periodontal therapy: A case report
○Yuko Sogo[1]，Yasuo Takeuchi[2]，Sayaka Katagiri[2,4]，Ayaka Kimura[3]，Yoshiko Nanba[1]，Shigeru Oda[3]，Toshiko Adachi[1]，Yuichi Izumi[2]
（Department of Dental Hygiene, University Hospital of Dentistry, Tokyo Medical and Dental University[1]，Department of Periodontology,Graduate School, Tokyo Medical and Dental University[2]，Oral Diagnosis and General Dentistry, University Hospital of Dentistry, Tokyo Medical and Dental University[3]，Joslin Diabetes Center,Harvard Medical School Research Fellow[4]）

H-13
[2504]
薬物性歯肉増殖症患者に対し歯科衛生士の積極的介入を行った一症例
○吉川景子[1]，中川洋一[2]，寺田知加[2]，長野孝俊[3]，五味一博[3]
（鶴見大学歯学部附属病院歯科衛生士部[1]，鶴見大学歯学部口腔内科学（口腔外科学第二）講座[2]，鶴見大学歯学部歯周病学講座[3]）
A case report of the active intervention of the dental hygienist to drug-related gingival hyperplasia patient.
○Keiko Yoshikawa[1]，Youichi Nakagawa[2]，Chika Terada[2]，Takatoshi Nagano[3]，Kazuhiro Gomi[3]
（Dental Hygienist Section,Tsurumi University Dental Hospital[1]，Oral Medicine,Second Department of Oral and Maxillofacial Surgery Tsurumi University School of Dental Medicine[2]，Department of Periodontology,Tsurumi University School of Dental Medicine[3]）

H-14
［2504］
インプラント周囲炎を伴った患者に歯周治療を行った一症例
○前田理沙
（社会医療法人　誠光会　草津総合病院）
A case of periodontal treatment for peri-implantitis.
○Risa Maeda
（KUSATU General Hospital）

H-15
［2504］
“伝える”と“伝わる”の違い　-患者教育を見つめなおした一症例-
○小柳愛子
（医療法人スマイル会よしだ歯科）
A case report that reconfirmed the importance of patient education throurh the difference between "telling" and "coming"
○Aiko Koyanagi
（Medical corporation smilekai yoshida dental clinic）

H-16
［2806］
高齢歯周病患者における口腔筋機能療法の効果
○柳沢みさき[1]，小林加奈[1]，岡本成美[1]，西窪結香[1]，窪川恵太[2]，海瀬聖仁[2]，三木　学[2]，武藤昭紀[2]，吉成伸夫[2]
（松本歯科大学病院　衛生士室[1]，松本歯科大学歯科保存学第一講座[2]）
Effect of oral myofunction therapy in the elderly periodontal disease patients
○Misaki Yanagisawa[1], Kana Kobayashi[1], Narumi Okamoto[1], Yuka Nishikubo[1], Keita Kubokawa[2], Kiyohito Kaise[2], Manabu Miki[2], Akinori Muto[2], Nobuo Yoshinari[2]
（Dental Hygienist Section, Matsumoto Dental University Hospital.[1], Department of Periodontology, School of Dentistry, Matsumoto Dental University.[2]）

前橋テルサホール（2階）

市民公開講座（14：00～15：30）

口は大事！－口腔から全身の健康に貢献する－

［2402］
入院してからでは遅い－口から始まる全身の健康－
群馬大学医学部附属病院歯科口腔外科　**根岸明秀　先生**

［2402］
口腔内装置で「食べる・飲み込む」を取り戻す
群馬大学医学部附属病院歯科口腔外科　**五味暁憲　先生**

座長　群馬大学大学院医学系研究科　顎口腔科学分野　横尾　聡　先生